

## 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

## 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

### 2.1. 競争促進に向けた新たな取組み

#### 2.1.1. レジストリ・レジストラモデル

ここでは、ドメイン名市場における競争促進に向けた新たな取組みを紹介する前に、まずは現在の競争環境を実現させているレジストリ・レジストラモデルについて説明する。

##### 2.1.1.1. レジストリ・レジストラモデルについて

.com、.net、.org などの分野別トップレベルドメイン（generic Top Level Domain: gTLD）では、「レジストリ・レジストラモデル」と呼ばれる形態によってドメイン名の登録サービスにおける競争を実現している。「レジストリ」は登録ドメイン名のデータベースを維持管理する機関であり、「レジストラ」は登録者からドメイン名の登録申請を受け付け、その登録データをレジストリのデータベースに登録する機関である。レジストリはデータベースを一元的に管理する必要があるため、一つのトップレベルドメインにつき一つ存在するが、登録サービスを提供するレジストラは、レジストリとの契約の下で複数存在し、サービス面や価格面で競争が働く仕組みになっている。登録者は複数あるレジストラのうちのいずれかを選んでドメイン名の登録申請を行うことになるが、登録後に別のレジストラに変更することも可能となっている。

gTLD のレジストリおよびレジストラは、それぞれ ICANN（The Internet Corporation for Assigned Names and Numbers）との契約に基づきサービスを行っている。レジストラとしてサービスを行うためには、まず ICANN に対してレジストラ認定の申請を行わなければならない。申請が受諾され、ICANN との間でレジストラ認定契約を結んだ後に、自身がレジストラサービスを希望する gTLD の各レジストリと別途契約を結ぶことになる。

##### 2.1.1.2. gTLD レジストラのマーケットシェア状況

現在のレジストリ・レジストラモデルは、1999年4月に ICANN が共有レジストリシステム（Shared Registry System: SRS）でのテストベッドレジストラ5社を選定したことに始まり、その後本格運用に入ったのであるが、ICANN が認定するレジストラの数は年々増加しており、2005年3月現在では467社に上っている<sup>1</sup>。（そのうち、日本国内のレジストラは7社。）

---

<sup>1</sup> ICANN 認定レジストラ一覧：

<http://www.icann.org/registrars/accredited-list.html>

以下の表は、2005 年 3 月時点での gTLD 別レジストラ数の一覧である。

表 2-1 gTLD 別レジストラ数一覧

gTLD	レジストラの数	参照 URL
.com/.net	362 社	<a href="http://www.verisign.com/products-services/naming-and-directory-services/naming-services/com-net-registry/page_002166.html">http://www.verisign.com/products-services/naming-and-directory-services/naming-services/com-net-registry/page_002166.html</a>
.org	151 社	<a href="http://www.pir.org/register/reg_alpha">http://www.pir.org/register/reg_alpha</a>
.info	148 社	<a href="http://www.nic.info/register/find/alphabetical">http://www.nic.info/register/find/alphabetical</a>
.biz	139 社	<a href="http://www.neulevel.biz/partners/registrars.html">http://www.neulevel.biz/partners/registrars.html</a>
.name	173 社	<a href="http://www.nic.name/registrarlist.html">http://www.nic.name/registrarlist.html</a>
.aero	5 社	<a href="http://www.nic.aero/registrars.php">http://www.nic.aero/registrars.php</a>
.coop	6 社	<a href="http://www.nic.coop/registrarlist.asp">http://www.nic.coop/registrarlist.asp</a>
.museum	4 社	<a href="http://musedoma.museum/registrars.html">http://musedoma.museum/registrars.html</a>
.pro	14 社	<a href="http://www.registrypro.pro/partners/findreg.php">http://www.registrypro.pro/partners/findreg.php</a>

レジストラのマーケットシェア状況については、各レジストリが ICANN に提出する月間報告書に記載されているレジストラ別ドメイン名登録数一覧を参考資料として添付する。(主要 gTLD のみ)

## 2.1.2. 競争促進に向けた新たな取組み

ここでは、現在 ICANN において進行中の競争促進に向けた各種取組みについて報告する。

### 2.1.2.1. スポンサー付き新 gTLD の導入

スポンサー付き新 gTLD の導入は、2002 年 12 月以降、現在まで続いている取組みである。新しい gTLD を導入することによって gTLD の数を拡大していくという試みは、ICANN の設立当初からの責務の一つであり、そのプロセスの第一ステップとして、2000 年 11 月に 7 つの新 gTLD (.info / .biz / .name / .pro / .aero / .coop / .museum) を創設することが決定し、導入された。この第一弾のグループには、この先さらなる gTLD 追加の可能性を検討していく上での「概念の検証」( Proof of Concept ) に役立つよう、意図的にさまざまな性質のものが盛り込まれ、これらの新 gTLD についての評価を十分に行った後に、次の gTLD 導入プロセスに入ることが当初のコンセンサスであった。そのため ICANN は、この新 gTLD 評価のためのプロセスを策定する目的で、「新 TLD 評価プロセス計画タスクフォース」( New TLD Evaluation Process Planning Task Force: NTEPPTF ) を 2001 年 6 月に設置し、当時の ICANN 事務総

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

長であった Stuart Lynn がチェアとなった。しかし、各新 gTLD の運用が開始されるようになった時期と重なって、2002 年 2 月頃から ICANN の組織・構造改革についての議論が勃発し、ICANN ではこの改革問題に長期にわたって注力せざるを得ない状況となってしまった。そのため、同タスクフォースの活動も大幅に遅れる結果となり、評価プロセス全体が停滞する状況が続いた。

こうした状況をふまえて、2002 年 11 月に ICANN 事務総長から発表された「新 gTLD に関する実施計画(案)」では、先に導入した新 gTLD の評価と平行して、短期間のうちにスポンサー付き gTLD をあと 3 つ募集・導入するという提案がなされた。ここで、スポンサーなし gTLD ではなくスポンサー付き gTLD としたのは、登録対象が限定されており規模の小さいスポンサー付き gTLD の方が、混乱なくよりスムーズに導入できると想定されたためである。また、導入する数を 3 つに限定したのは、あくまで「概念の検証」の対象範囲を拡大するという位置付けで、先に導入した 7 つの新 gTLD に若干数を急遽追加し、まとめて評価を行うという計画であったためである。この事務総長からの提案は、2002 年 12 月の ICANN アムステルダム会議で理事会によって承認されたのであるが、募集する新 gTLD の数については、会議参加者からの意見を反映させた結果、初めから 3 つに限定せずに申請を募集することとなった。

この決定を受けて、スポンサー付き新 gTLD の導入プロセスが開始されたわけだが、選定のための基準、および申請に関する詳細事項を記載した提案要請書(Request For Proposal: RFP)の作成作業を経て、1年後の2003年12月になってようやく申請が募集された。その結果、10組織から9種類のTLDが申請され(表2-2参照)現在その評価・選定作業が続けられている<sup>2</sup>。

スポンサー付き gTLD の基本的特性は「対象となるコミュニティが限定的/適切/明確に存在していること」であり、既存の3つのgTLD(.museum(博物館、美術館等用)、.aero(航空運輸業界用)、.coop(協同組合用))についてはその特性に見合ったものとなっている。しかし今回の申請結果を見ると、対象コミュニティが非常にあいまいなもの、コミュニティの定義付け自体が困難なもの、コミュニティが限定されているというよりはTLDの用途が限定されているものなど、前述の基本的特性を満たしているとは思えないものが複数含まれており、評価・選定にあたってはこの点を含めて厳正に行うことが期待される。現時点ではいつ選定作業が終了するのか、また最終的にいくつのgTLDが選定されるのかは不明な状態であるが、これまでの進捗状況を見ても、「短期間での導入」という当初の提案は実現できていない模様である。

---

<sup>2</sup> ICANN からの発表によると、2004 年 10 月には .post (郵便事業関係者用) および .travel (旅行関連業界用) の各申請組織と、また同年 12 月には .jobs (人事管理業務関係者用) および .mobi (モバイル関係用) の各申請組織と業務・技術面の交渉段階に入ったとのことである。

表 2-2 申請されたスポンサー付き新 gTLD

申請 TLD	用途	申請組織
.asia	アジア太平洋地域の企業 / 個人 / 団体等用	DotAsia Organisation Limited
.cat	カタロニアの言語 / 文化コミュニティ用	Associacio puntCAT
.jobs	人事管理業務関係者用	Employ Media LLC
.mail	スパムフリー電子メールの送受信者用	該当なし (スポンサー組織 : The Anti-Spam Community Registry)
.mobi	モバイル機器 / サービス / アプリケーション利用者、モバイルコンテンツ / サービスプロバイダー、モバイル機器メーカー / ベンダー等用	Nokia Corporation / Vodafone Group Services Limited / Microsoft
.post	郵便事業関係者用	Universal Postal Union (UPU)
.tel	IP ベースの電話番号用	NetNumber, Inc.
.tel	個人または企業の連絡先表示 / ナビゲーション用	Telnic Limited
.travel	旅行関連業界用	Tralliance Corporation
.xxx	アダルトサイト用	ICM Registry, Inc

#### 2.1.2.2. 新 gTLD の長期的導入計画

前項で説明したとおり、スポンサー付き新 gTLD の導入計画とは別に、今後新たな gTLD をどのようなポリシーに基づいて選定・導入していくのかという根本的な問題が残されている。これについては、2003 年 9 月に行われた ICANN-米国商務省間覚書の第 6 回改正で、従来からの責務に以下のような新たな規定が追加された。

インターネットの安定性を維持する直接的、透明、かつ客観的な手続を使用することにより、新 gTLD 選定のための予見可能な戦略を規定および実施する (2004 年 9 月 30 日までに戦略策定を完了し、2004 年 12 月 31 日までに実施に着手する )

この後 2003 年 10 月に開催された ICANN カルタゴ会議で、上記の日程に従い gTLD に関するポリシーを策定・実施することが決議され、これを受けて作成されたのが、参考資料として添付する報告書「戦略：新たな分野別トップレベルドメインの導入 (2004 年 9 月 30 日)」である。ただし、この報告書では新たな gTLD の選定・導入のための具体的なポリシーが提案されているわけではなく、ポリシー策定のための手順の提示にとどまっている。ICANN では、同報告書の発表以降プロセスに進展は見られていない。なお、ICANN 外の動きとしては、2004 年 7 月に OECD が gTLD に

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

に関する報告書を作成している<sup>3</sup>。

### 2.1.2.3. .net レジストリの移管計画

.net レジストリの移管計画は、もともと1999年にICANNとNSI( Network Solutions, Inc. 後に VeriSign により買収)との間で締結されたレジストリ契約において、NSIによる.com/.net/.org ドメイン名登録サービスの独占問題を解決するために、同社がレジストリ業務を行う期限が規定されたことに基づいている。ただし当初の契約では、.com/.net/.org のすべてのレジストリ業務の期限が4年後の2003年11月までとされ、もし契約から18ヶ月以内にNSIがレジストリ部門とレジストラ部門を分離し、一方を売却した場合には、さらに4年間(2007年まで)延長されるということになっていた。その後2001年にVeriSignからの提案を受けて契約が改定され、新契約では、TLD別にそれぞれ以下のような期限が設定されることになった。

- ・.com についてはレジストリ業務を2007年11月10日に終了する。(ただし、基準を満たせば4年間の更新が可能)
- ・.net についてはレジストリ業務を2005年6月30日に終了する。(ただし、VeriSignも次期レジストリへの入札は可能)
- ・.org についてはレジストリ業務を2002年12月31日に終了し、他の組織へ移管する。

この規定に基づき、.org のレジストリ業務はすでに VeriSign から Public Interest Registry (PIR) へと移管されており、.net についても、上記の期限までにレジストリ業務の移管作業を完了すべく、現在後継レジストリの選定作業が進められている。ただし.org の場合とは異なり、.net については現レジストリである VeriSign も次期レジストリへの申請を行うことが可能となっている。ICANNでは、2004年5月に後継レジストリの選定基準の作成を開始し、その後提案要請書(RFP)の作成を経て2004年12月に申請募集を開始した。翌2005年1月には、申請を行った組織(表2-3参照)と各組織から提出された申請書が公表され、一般からのコメント募集が開始された。

各組織から提出された申請については、コメント募集の結果も含め、ICANNが指定した外部の独立評価機関(Telcordia Technologies, Inc.)によって評価・選定され、その結果がICANN理事会に提出されることになっている。ICANNからの2005年3月9日付アナウンスによると、3月28日に評価機関による選定結果が最終報告書として発表され、その後ただちに一位に選定された申請組織との契約交渉手続に入る予定である。

---

<sup>3</sup> “Generic top level domain names: market development and allocation issues”:  
<http://www.oecd.org/dataoecd/56/34/32996948.pdf>

表 2-3 .net 後継レジストリへの申請組織

申請組織	URL
Afilias Limited ( 現.info レジストリ )	<a href="http://www.afilias.info">http://www.afilias.info</a>
CORE++ Asociación sin ánimo de lucro ( レジストラ、レジストリ、ISP などの連合体 )	<a href="http://www.core-plusplus.net">http://www.core-plusplus.net</a>
DENIC Domain Verwaltungs – und Betriebsgesellschaft eG ( 現.de レジストリ )	<a href="http://www.denic.de/en/">http://www.denic.de/en/</a>
Sentan Registry Services, Inc. ( 現.jp レジストリの株式会社日本レジストリサービス ( JPRS ) と現.biz レジストリの NeuLevel, Inc.による合併会社 )	<a href="http://www.sentanregistry.net">http://www.sentanregistry.net</a>
VeriSign, Inc. ( 現.com/.net レジストリ )	<a href="http://www.verisign.com">http://www.verisign.com</a>

#### 2.1.2.4. Wait Listing Service

Wait Listing Service ( WLS ) とは、VeriSign が以前から導入を計画しているドメイン名の予約サービスのことであり、希望する.com/.net ドメイン名が既に他者によって登録されている場合、レジストラを通して予約を行うことで、そのドメイン名が削除され次第直ちに登録できるようにするというものである。ドメイン名の予約については、すでに複数のレジストラがそれぞれ個別のサービスを提供しているが、レジストラレベルで提供される予約サービスの場合、レジストリによって削除され、誰もが登録可能なオープンな状態になったドメイン名を各レジストラが競って獲得しようとするため、顧客は一つのレジストラを通してドメイン名の予約をしたとしても、確実にそのドメイン名を入手できる保証はない。一方、VeriSign が提案する WLS は、レジストリレベルで単一の予約リストを管理するため、複数のレジストラ間で予約が重複するという事態が発生せず、顧客は 100% の確率で予約したドメイン名を入手できるようになる。

WLS は、既存のドメイン名予約サービスでは実現できない確実性を保証できるという点で消費者の利便性向上につながると同時に、.com/.net において新規のレジストリサービスが導入されるという意味で、レジストリ間の競争促進に寄与するものだと捉えることができる。しかし、VeriSign による導入提案から 3 年以上経過した現在もなお、WLS 導入の見通しは立っていない。以下では、WLS に関するこれまでの経緯を説明する。

VeriSign は、2002 年 3 月に WLS の試験運用 ( 1 年間 ) を ICANN に要請し、ICANN

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

理事会はその検討を DNSO（ドメイン名支持組織。現在の名称は GNSO）に付託した。その結果、DNSO からは「WLS 導入要請を却下すべき」との勧告が出されたものの、同年8月に理事会は条件付きで WLS の導入を承認。しかし、VeriSign 側はこの条件を不服とし、その後長期間にわたり ICANN と VeriSign との間で交渉が繰り返される状況が続いた。2004年3月になり、ようやく両者間での最終的な交渉結果が ICANN ローマ会議で承認され、WLS の実施に向けて.com/.net レジストリ契約改定の承認を米国商務省に対して要請することになった。

この間、既に独自のドメイン名予約サービスを提供しているレジストラやリセラから、「WLS の導入は、健全な競争環境を阻害し、レジストリによる不当な独占状態を招く」として反対運動が起こり、ICANN や VeriSign に対する訴訟も何件が発生する事態となった<sup>4</sup>。この WLS 阻止を求め一連の訴訟問題は、2005年2月に最後のケースが却下されたことから一応の終結を見たものと思われるが、この他に、VeriSign と ICANN との間でも独禁法違反およびレジストリ契約違反をめぐる紛争が発生し、現在も継続中である。また、WLS の技術提供元として VeriSign と契約している SnapNames.com, Inc.が ICANN を提訴中であり、このように、さまざまな問題が未解決の状態にある状況が、WLS 導入の阻害要因となっている面も大きいのではないかと推定される。

### 2.2. 競争に関係する諸問題とその解決に向けての取組み

ドメイン名市場における競争促進は、一方でさまざまな問題を生み出している。以下では、レジストリ・レジストラモデルの下で複数のレジストラが競合する環境において発生した問題を中心に、その解決に向けての取組みも含めて報告する。

#### 2.2.1. 登録済みドメイン名のレジストラ変更にまつわる問題

##### 2.2.1.1. レジストラ変更とは

gTLD ドメイン名の登録者は、ドメイン名の登録後に登録先レジストラを現在のレジストラから別のレジストラに変更することができる。このレジストラ変更の仕組みは、サービスや価格面においてより希望的条件に合うレジストラをいつでも自由に選択できる<sup>5</sup>という利便性を消費者に与え、また、レジストラについては新規顧客の獲得ある

---

<sup>4</sup> 2003年7月、カナダのドメイン名予約サービス事業者 Pool.com がオンタリオ州上級裁判所に ICANN を提訴。また、Dotster, Inc.を始めとするレジストラ3社がカリフォルニア中央地区連邦裁判所に WLS 導入の緊急差止めを申立。2003年9月、Dotster, Inc.ら3社は、当初の申立が却下されたために、WLS 導入の仮差止めを申立（その後11月に本件も却下された）。2004年2月、Registersite.com 他数社がカリフォルニア中央地区連邦裁判所に ICANN と VeriSign を提訴。

<sup>5</sup> ただし、ドメイン名の初期登録から60日以内など、特定の期間についてはレジスト



いは既存顧客の流失防止のためのサービス向上に影響を与えているとすることができる。

#### 2.2.1.2. レジストラ変更まつわる問題

レジストラ変更を行う場合、登録者は変更先の新レジストラに対してレジストラ変更要請を行い、新レジストラは変更手続を進める前に、確認のために登録者から許可を得ることになっている。また現レジストラも、任意で登録者に意思確認を行うことができる。しかし、以前のレジストラ変更ポリシーでは、こうした登録者に対する意思確認のプロセスが明確化されておらず、レジストラ側の対応が統一されていなかったために、登録者への意思確認が十分になされないまま、知らない間に第三者によって不正にレジストラ変更が行われるといった問題が一部で発生していた。また、現レジストラが変更要請を拒否する際の基準も不明確であったことから、現レジストラが不当に変更拒否をしたり、プロセスを遅延させたりしているといった批判が、他のレジストラから寄せられるケースもあった。以下では、このあたりの経緯をもう少し詳細に説明する。

このようなレジストラ変更まつわる問題が表面化したのは、2001年9月に行われたICANNモンテビデオ会議においてである。この時の一般討論会（Public Forum）で、過去数ヶ月にわたりレジストラ数社からレジストラ変更プロセスに対する不満が出ているということが公にされた。その不満は、(1)新レジストラが、登録者がレジストラ変更を希望しているということを十分に立証していない、(2)現レジストラがレジストラ変更の要請を不当に拒否している、という2種類に分かれており、後者に関しては、最大手のレジストラであるVeriSign（当時）<sup>6</sup>が、自らの顧客が他のレジストラへ流れるのを防ぐために、レジストラ変更要請を拒否しているというものであった。この時のVeriSign側の言い分としては、自社から他社への変更要請件数が増加してきたために顧客に対して調査を行ったところ、その多くが自身で変更要請をしておらず、中にはレジストラが変更されたこと自体を顧客が知らない場合もあったということであった。そのため、変更の承認をする前にチェックを行うようになったため、変更プロセスが滞る事態になったというわけである。

#### 2.2.1.3. 問題解決に向けての取組み

こうした問題は、レジストラ変更に関する明確なルールが存在しないことが原因で生じたため、この状況を受けて、ICANN DNSOのドメイン名評議会がタスクフォースを設置し、レジストラ変更のためのポリシー策定作業を開始した。タスクフォースは

---

ラ変更が行えないことになっている。

<sup>6</sup> VeriSignはその後2003年11月にレジストラ部門（Network Solutions, Inc.）をPivotal Private Equityに売却している。

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

2002年11月、「変更先/変更元レジストラのためのポリシーおよびプロセス」と題する最終報告書(29のポリシー勧告)をドメイン名評議会に提出。パブリックコメントの募集・反映の作業を経て、2003年2月にその改訂版がGNSO(旧DNSO)評議会に提出された。同報告書はGNSO評議会、並びに、ICANN理事会の承認を受け、その実施に向けた作業が開始されることになった。その作業はICANN内に設置された「レジストラ間移転に関するアシスタンスグループ(TAG)」によって行われ、2004年1月にポリシー実施についての最終勧告をICANNに提出。同最終勧告は、関係者からの意見を受けてさらなる調整を経た後、2004年7月に最終的なポリシーとして発表された。

### 2.2.1.4. 新ポリシーにおける問題解決の仕組み

ICANNにおいて策定されたレジストラ変更の新ポリシーでは、以下のような問題解決の仕組みが導入されている。

< 第三者による不正なレジストラ変更を防止するための仕組み >

- a. 標準書式の使用  
新ポリシーでは、レジストラが登録者(または、現レジストラもしくはレジストリの Whois に記載されている管理担当者)へ意思確認を行う手順を統一し、標準書式を使用することが定められている。
- b. 本人確認の導入  
登録者(または管理担当者)が新レジストラに対してレジストラ変更手続開始の許可を行う際には、電子署名や電子メールアドレス(電子的方法による場合)、または、パスポートや運転免許証(郵便などの電子的でない方法による場合)などによって本人確認を行い、変更要請が登録者(または管理担当者)本人からなされた真正なものであることを証明する必要がある。
- c. 手続開始の許可者を規定  
登録者からレジストラ変更要請を受けた新レジストラが、登録者に標準書式を送付してレジストラ変更手続開始の許可を求めた際には、登録者および Whois に記載されている管理担当者のみが「レジストラ変更の連絡担当者」としてレジストラ変更手続の開始を許可もしくは却下する権限を持つ。
- d. 認証コード(AuthInfo Code)の使用  
.org / .biz / .info といった、レジストリが EPP<sup>7</sup>を採用している gTLD の場

---

<sup>7</sup> Extensible Provisioning Protocol : レジストリ・レジストラ間の通信において登録者情報のやりとりが可能なプロトコル。

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

合、レジストラ変更要請を行う登録者は、当該ドメイン名に割り当てられている認証コード(AuthInfo Code)を現レジストラから取得し、変更要請の真正性を証明するための材料として新レジストラに提出する必要がある。

### < レジストラ変更に伴う紛争を解決するための仕組み >

現レジストラまたは新レジストラのいずれかが、レジストラ変更要請がポリシーの規定通りに取り扱われていないと判断した場合には、「レジストラ変更における紛争処理方針」(Transfer Dispute Resolution Policy : TDRP) に基づいて紛争処理手続を開始することができる。

#### 2.2.1.5. 新ポリシーの施行とその後の動き

上記で説明した新ポリシーは2004年11月12日に施行され、同日以降に行われるすべてのレジストラ変更に適用されることになった。ICANNでは、今後も継続的にポリシー改善に向けて取組むために、ポリシー施行の3ヶ月後、6ヶ月後、12ヶ月後にそれぞれ評価作業を行うことになっている。2005年1月中旬には、初期段階についてのフィードバックを得るべくパブリックコメントが募集された。

#### 2.2.2. 有効期限切れドメイン名の削除にまつわる問題

有効期限切れドメイン名の削除にまつわる問題も、複数のレジストラが競合する環境下で、明確なポリシーが存在しないために生じた問題の一例である。

##### 2.2.2.1. レジストラによるドメイン名の削除処理

通常gTLDでは、登録ドメイン名の有効期限が近づくと、レジストラ(あるいはリセラー)から登録者に対して更新についての通知が送付され、登録者は有効期限日までに所定の手続を行うことでドメイン名を更新することができる。一方、有効期限日までにこうした更新手続が行われず、有効期限が切れてしまったドメイン名については、レジストリによって一律に1年間自動更新され、レジストリからレジストラに対して1年分の登録更新料が請求される(.nameを除く)。ドメイン名がレジストリによって自動更新されると、45日間の「自動更新猶予期間」(Auto Renew Grace Period)に入り、この期間内にレジストラがレジストリにドメイン名の削除申請を行えば、自動更新料がレジストリから返金される仕組みになっている。ところが、レジストラによっては、さまざまな理由からこの自動更新猶予期間を過ぎても削除処理を行わない場合が多々あり、時には数ヶ月間にわたって有効期限切れドメイン名がレジストラ内で保留されることもあった。このような状況では、消費者は希望するドメイン名の有効期限が既に切れているのに、そのドメイン名がいつ再登録可能になるのかが分からな

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

いまま、いつまでも待ち続けなければならないといった事態が起こり、混乱を招くことになる。こうした問題を解決するには、レジストラの削除処理を統一化することが必要となるため、ICANN において検討がなされることになった。

### 2.2.2.2. 問題解決に向けての取組み

ICANN では、2002 年 10 月にドメイン名の削除問題に関するポリシー策定プロセスを開始し、GNSO 評議会内に設置されたタスクフォースがその作業にあたった。タスクフォースは、2003 年 2 月に第一次報告書を発表。その後 6 月には最終報告書を発表し、GNSO 評議会での承認を得た後、コンセンサスに基づくポリシー勧告として ICANN 理事会に提出した。理事会は、10 月のチュニジア・カルタゴ会議にてこの最終報告書を採択し、これにより以下のような有効期限切れドメイン名の削除に関するポリシーが決定した。

<有効期限切れドメイン名の削除に関するポリシー><sup>8</sup>

この「有効期限切れドメイン名の削除に関するポリシー」は、ICANN のレジストラ認定契約におけるドメイン名登録の有効期限に関する条項の改定です。GNSO 評議会からのコンセンサスポリシー勧告に従い、さらに、ICANN 理事会からの承認により、レジストラ認定契約における義務に対する下記の変更が、2004 年 12 月 21 日より適用されます。(これらの要件は、2005 年 6 月 21 日より、既存のドメイン名登録すべてに遡及的に適用されます。)これらの契約条項の改定は、レジストラ認定契約におけるコンセンサスポリシー条項(第 4.1 項)に従い、すべてのレジストラに適用されます。これらの改定を含む新形式の契約は、まもなく掲載される予定です。

第 3.7.5 項は、現在以下のようになっています。

「レジストラは一定の期間のみ、登録ドメイン名の所有者に対し登録ドメイン名を登録するものとする。登録期間満了時に、登録ドメイン名の所有者もしくはその代理人が、レジストラからの 2 度目の通知あるいは催促状に記載する期日内に更新料を支払わなかった場合には、酌量すべき事情がない限り、登録が取り消されるものとする。ICANN が登録の有効期限切れを処理するための手順に関する仕様もしくはポリシーを採用した場合、レジストラは、かかる仕様もしくはポリシーに従うものとする。」

2004 年 12 月 21 日より、第 3.7.5 項は以下の文言に置き換わることになります。

---

<sup>8</sup> <http://www.nic.ad.jp/ja/topics/2004/20041222-01.html>

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

3.7.5 登録期間満了時に、登録ドメイン名の所有者もしくはその代理人が、レジストラからの2度目の通知あるいは催促状に記載する期日内に、登録を更新する旨の同意を行わなかった場合には、酌量すべき事情がない限り、自動更新猶予期間終了時まで（レジストラはそれ以前にドメイン名を取り消すことを選択するかもしれないが）登録が取り消されるものとする。

3.7.5.1 酌量すべき事情は、以下に定める事項とする。すなわち、UDRP申立、有効な裁判所命令、レジストラによる更新手続の不履行（登録者による回答の不履行は含まない）第三者へDNSサービスを提供するネームサーバがそのドメイン名を使用している場合（ネームサーバが管理するレコードを移動するためにさらなる時間が必要となるかもしれない）登録者が破産手続下にある場合、支払いを巡る紛争（登録者が更新料を支払ったと主張している場合、もしくは支払い額に食い違いがある場合）請求書を巡る紛争（登録者が請求書の金額に異議を唱えている場合）ドメイン名が管轄区域内の裁判所において訴訟中である場合、もしくは、ICANNにより特別に承認されたその他の事情、である。

3.7.5.2 酌量すべき事情により、レジストラが登録者による明確な同意なしにドメイン名を更新することを選択した場合、レジストラは、特定ドメイン名の更新に関連する酌量すべき事情についての記録を保管しておかなければならない。この記録は、レジストラ認定契約第3.4.2項および第3.4.3項に従い、ICANNが調査を行う際に必要となる。

3.7.5.3（上記第3.7.5.1項に定める）酌量すべき事情がない限り、レジストラもしくは登録者のいずれかにより登録契約が終了した後45日以内に、ドメイン名は削除されなければならない。

3.7.5.4 レジストラは各新規登録者に対し、削除および自動更新に関する自社のポリシーの詳細について記載した通知を提供するものとする。これには、更新されなかったドメイン名が、その有効期限日から何日目に、もしくは何日目から何日目の間（10日間を超えない範囲で指定）に削除されるかという予定日時を含むものとする。レジストラが、登録契約期間中に削除に関するポリシーについて重大な変更を行う場合には、登録契約についてその他の重大な変更を行う旨を登録者に通知する場合（レジストラ認定契約第3.7.7項に規定）と少なくとも同程度の努力をもって、登録者に変更の通知を行わなければならない。

3.7.5.5 レジストラがドメイン名登録もしくは更新のためのウェブサイトを経営している場合には、削除および自動更新に関する自社のポリシーについて、ウェブサイト上で明確に表示しなければならない。

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

3.7.5.6 レジストラがドメイン名登録もしくは更新のためのウェブサイト  
を運営している場合には、請戻猶予期間（Redemption Grace Period）中  
にドメイン名を取り戻す際に必要となる費用を、登録時において、かつウ  
ェブサイト上の明確な場所において、提示すべきである。

3.7.5.7 UDRP において紛争中のドメイン名が削除されるか、もしくは有  
効期限切れとなった場合、UDRP における紛争の申立人は、登録者と同様  
の取引条件の下で当該ドメイン名の更新もしくは取り戻しを行う選択権を  
有する。申立人が当該ドメイン名の更新もしくは取り戻しを行う場合、ド  
メイン名は「レジストラ・ホールド」(Registrar HOLD) および「レジス  
トラ・ロック」(Registrar LOCK) の状態に置かれ、WHOIS から登録者  
の連絡先情報が削除され、WHOIS の記入項目は当該ドメイン名が紛争中  
であることを示すことになる。申立が終了するか、もしくはUDRPにおけ  
る紛争で申立人が敗訴した場合、当該ドメイン名は 45 日以内に削除され  
る。登録者は、現行の請戻猶予期間に関する規定に基づき、請戻猶予期間  
中いつでも当該ドメイン名を取り戻す権利を保持する。また、当該ドメイ  
ン名が削除される前に更新する権利も保持する。

このポリシーは 2004 年 12 月 21 日より施行され、すべてのレジストラに適用される  
ことになった。

### 2.2.3. Site Finder サービスのもたらした影響

#### 2.2.3.1. Site Finder サービスとは

Site Finder サービスとは、VeriSign が 2003 年 9 月 15 日に開始したサービスであり、  
DNS のワイルドカード<sup>9</sup>機能を使用して、存在しない .com/.net ドメイン名を同社が運  
営するウェブサイトのリダイレクトするというものである。このサービスでは、ユー  
ザーの入力ミスなどにより、存在しないドメイン名（使用禁止ドメイン名、未登録ド  
メイン名、登録されているが有効になっていないドメイン名を含む）が参照された場  
合に、本来ならば「no domain」という回答を得るはずのトラフィックを、VeriSign  
が運営するウェブサイトのリダイレクトし、類似のドメイン名の検索結果および有料  
広告へのリンクが表示されるようになっていた。VeriSign は、この新たなレジストリ  
サービスの導入により、ユーザーの利便性が向上するとしていたが、これがインター  
ネットコミュニティに多大な混乱を招く結果となり、VeriSign では ICANN からの再

---

<sup>9</sup> DNS Wildcard : DNS の基本機能の一つ。リソースレコードを記述する際に、特殊  
なラベル「\*」で始まる名前を用いることにより、そのゾーン内に存在しない名前すべ  
てに一致させることができる機能のこと。

三にわたる要請を受けて、2003年10月4日以降、このSite Finderサービスを一時停止している。同サービスがコミュニティに及ぼした影響については、ICANNの「セキュリティと安定性に関する諮問委員会」が当時発表した報告書<sup>10</sup>に以下のように説明されている。

<見解>

VeriSignによる変更は、曖昧かつ不正確なDNSの応答を引き起こすところとなり、インターネットの安定性を著しく弱体化させたと思われる。また、今回の件に対する対策、さらにその対策に対する対策を講じるなど、連鎖反応を拡大させ、不安定性をさらに助長することとなった。

VeriSignによる変更は、ドメインネームシステムの正確で安定的かつ信頼性のある運用に依存している既存のサービスの一部を実質的に妨害している。

- ・メールに見られる多くのコンフィギュレーションエラーや一時的な停止は良性の病気と呼べるものであったが、ワイルドカードの存在という致命的な状態となった。
- ・アンチスパムサービスは、メール送信元のねつ造を識別するためにRCODE 3 ("name error") 応答に依拠していた。
- ・ある環境においては、DNSは一連の問い合わせサービスの一部となっている。この場合、一つのサービスが問い合わせに失敗すると、その問い合わせアプリケーションは希望する情報を求めて次のサービスへと移行していく。今回のVeriSignによる変更により、DNS問い合わせが失敗するという状況はなくなり、これにより希望する情報を見つけることができなくなってしまった。

VeriSignの今回の行動は、ISP、ソフトウェアベンダー、その他利害関係者がさまざまな対応をする結果となったが、これらすべては今回の変更による影響を少なくしようとするものであった。こうした一連の変更およびその変更のための変更の結果、ドメインネームシステム全体およびそれを使用するアプリケーションにおいて、複雑性が増し、安定性が低下してしまうことになる。この流れは、まさに誤った方向へ導くものである。システムというものは、可能な限り、アーキテクチャ上のレイヤーを明確に分離し、シンプルかつ理解しやす

---

<sup>10</sup> セキュリティと安定性に関する諮問委員会から ICANN 理事会へのメッセージ「VeriSignによる、COM/NETにおける実在しないドメインに対するワイルドカード応答の導入に関する勧告」(2003年9月22日)  
<http://www.nic.ad.jp/ja/topics/2003/20030925-02.html>

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

い状態に維持されるべきである。

当委員会は、いくつかのネットワークやアプリケーションが、VeriSign による変更以前に同様のサービスを行っていたことを言及しておく。実際、あるユーザー・アプリケーションやサービスは、ユーザーが使用するネットワークによって、異なる動きをしていた。しかし、VeriSign による変更は、こうしたサービスをプロトコル・スタックにおけるより低いレイヤーへ、また、インターネットのグローバルなインフラストラクチャにおけるより深い場所へと押しやるものである。これにより、存在しないドメインへの問い合わせが行われた際に、使用するサービスや手順をユーザーが選択することができなくなってしまう。

### 2.2.3.2. Site Finder サービスを受けての動き

従来、レジストリの運用を変更する際には、ICANN とレジストリ（もしくはスポンサー組織）との間で契約に遵守した形での非公式な手続が取られてきたが、VeriSign による Site Finder サービスの導入がインターネットコミュニティに混乱をもたらしたことを契機に、レジストリ運用における変更に関しては、その変更がインターネットの運用に及ぼす潜在的影響についての評価を可能とする、明確かつ予見可能な手続に則って検討を行う必要性が認識されるようになった。ICANN の GNSO 評議会は、2003 年 12 月に「TLD レジストリの構造または運用上の変更への承認および関連契約の修正を検討する際に ICANN が用いる手続」を確立するためのポリシー策定プロセスを開始。2004 年 7 月に第一次報告書（案）が作成され、11 月に ICANN スタッフから同報告書についての意見書が提出された。現在は、これを受けて報告書の修正作業が進められている段階である。

こうした動きは、ICANN の決定および行動の指針として ICANN 付属定款に定められている「核となる価値」(Core Values)<sup>11</sup>その 1 に沿った適切な対応であると言える。

1. インターネットの運用上の安定性、信頼性、セキュリティ、グローバルな相互運用性を維持および向上させる。

しかし ICANN は、以下の「核となる価値」その 2、その 5、その 6 についても遵守しなければならない。

2. ICANN の活動を、ICANN の使命の範囲内でのグローバルな調整を必要とするような、もしくはグローバルな調整によって多大な恩恵を受ける

---

<sup>11</sup> ICANN 付属定款第 I 条「使命および核となる価値」  
<http://www.icann.org/general/bylaws.htm#I>



ような問題に限定することによって、インターネットが生み出し得る創造性および革新を尊重する。

5. 実行可能かつ適切な場合には、市場メカニズムに競争環境の促進および持続を委ねる。

6. 実行可能であり公益となる場合には、ドメイン名登録における競争を導入および促進する。

したがって、現在 ICANN で行われているポリシー策定作業においては、各レジストリによるビジネス活動に必要な以上の規制をかけることによって「インターネットが生み出し得る創造性および革新」や「競争環境の促進および持続」を阻害することなく、しかし同時に「インターネットの運用上の安定性や信頼性の維持向上」に努めるといふ、きわめて困難な課題に取り組むことが求められている。

#### 2.2.4. 削除済みドメイン名の再登録に関する問題

競争に係る諸問題の中で、2.2.1 および 2.2.2 で上述したものについては、すでに問題解決のためのポリシーが策定・施行されているが、その他に、最近になって本格的な検討が開始されつつある問題として、削除済みドメイン名の再登録に関する問題がある。有効期限切れなどによりドメイン名の登録が取り消される場合、一定の期間<sup>12</sup>を経た後にレジストリが当該ドメイン名をデータベースから削除し、再登録が可能になる。このレジストリがドメイン名を削除するタイミングは、すべてのレジストラに通知されているため、一つのドメイン名をねらって複数のレジストラが一斉に登録申請のためのコマンドをレジストリに送信するという事態が発生している。この現象は、登録数の多い.com および.net において特に顕著であり、場合によっては何百万もの申請が殺到するということである。この状況は、レジストリ・レジストラ双方に多大な負荷をもたらすため、以前から問題とされていたのであるが、最近になって GNSO 評議会において検討が開始されつつあり、この問題についてポリシー策定プロセスを開始することが必要であるかを判断するために、イシューレポートの作成を ICANN スタッフに要請することになっている。

---

<sup>12</sup> レジストラによってドメイン名が削除された後、30 日間の猶予期間（請戻猶予期間）が設けられ、この間に元の登録者がレジストラに請戻しの申請をすることによって、ドメイン名を取り戻すことができる。この請戻猶予期間が過ぎると、5 日間の削除保留期間の後、レジストリによってドメイン名が削除され、他者による再登録が可能な状態となる。

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

参考資料

(1) レジストラ別ドメイン名登録数一覧（主要 gTLD のみ）

.com/.net レジストラ別ドメイン名登録数一覧（2004年11月時点）

The following information is provided as required by the ICANN/VeriSign Registry Agreements (.com, Section 8; and Appendix T for both agreements). As stated in Appendix T, the following information "shall be kept confidential by ICAN report relates."				
Total REGISTRATIONS in the VeriSign Registry Database and NAME SERVER COUNT as of November 30, 2004				
REGISTRAR	COM	NET	Total Names	Name Servers
111 BB Bulk, Inc. dba My Name Now	1,594	183	1,777	2
1 \$ 1 Bid It Win It, Inc.	1,891	214	2,105	4
1 AlohaNIC LLC	653	95	748	10
1\$6.25 DOMAINS! Network, Inc. dba Esite.com	961	144	1,105	9
\$\$\$ Private Label Internet Service Kiosk, Inc. dba PLISK.d	407	78	485	5
007Names, Inc.	5,935	1,556	7,491	146
1 Accredited Registrar	2,441	515	2,956	59
1 Domain Names International, Inc. d/b/a 1dni.com	4,112	590	4,702	170
1 eNameCo.	10,773	2,130	12,903	700
123 Easy Domain Names dba Signature Domains	14,071	5,127	19,198	0
123 Registration, Inc.	4,720	1,084	5,804	444
1-877NameBid.com LLC dba "1-877NameBid.com"	333	45	378	155
1stDomain.net, division of G+D International LLC	6,853	1,650	8,503	1,438
8068 Registrar, Inc.	1,227	129	1,356	2
A Mountain Domains, Inc.	1,213	112	1,325	2
A Technology Company, Inc. d/b/a namesystem.com	5,397	983	6,380	355
A.W.B. Trading, Inc.	1,221	141	1,362	0
AAAQ.COM, Inc.	123,315	20,418	143,733	6,321
Abacus America, Inc. dba Names4Ever	216,045	34,414	250,459	8,014
ABR Products, Inc. dba Nitin Networks	24,888	4,862	29,750	1,224
Abu-Ghazaleh Intellectual Property dba Tagidomains.com	6	1	7	0
Ace of Domains, Inc.	419	76	495	6
Active ISP ASA	46,329	9,119	55,448	411
Address Creation	14,165	1,554	15,719	482
Advantage Interactive Ltd	7,150	1,352	8,502	67
Affordable Computer Solutions, Inc. dba WWW.AFFORDA	173	26	199	2
Aim High!, Inc. dba Get Yer Name!	826	118	944	5
Alices Registry, Inc.	1,574	282	1,856	26
All West Communications, Inc. d/b/a AW Registry	17,988	2,919	20,907	1,797
Alldomains.com Inc.	85,440	12,776	98,216	4,643
AllGlobalNames S.A.	6,362	1,564	7,926	134
America Online, Inc. dba AOL and/or CompuServe-AOL	5,969	1,813	7,782	91
Annulet, Inc.	1,063	162	1,225	28
ANO Regional Network Information Center dba RU		2	2	3
AO Domains, Incorporated	1,158	146	1,304	2
Arsys Internet, S.L. d/b/a NICLINE.COM	94,337	13,725	108,062	1,756
Asadal, Inc.	1,976	645	2,621	186
Ascio Technologies, Inc.	160,518	37,848	198,366	2,559
AICom Technology LLC	17,654	2,793	20,447	985
AusRegistry Group Pty. Ltd.	1,896	298	2,194	28
BB Online UK Ltd	9,971	1,829	11,800	433
Beijing Innovative Linkage Technology Ltd. dba dns.com.d	27,685	4,470	32,155	3,780
Best Registration Services, Inc.	5,691	722	6,413	206
Bizcn.com, Inc.	131,395	26,940	158,335	1,901
Blisternet, Incorporated	972	108	1,080	2
Blue Razor Domains, Inc.	38,768	5,004	43,772	628
Blueberry Hill Comm., Inc. dba 4Domains.com	14,975	1,966	16,941	382
BookMyName SAS	41,289	7,670	48,959	1,072

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

The following information is provided as required by the ICANN/VeriSign Registry Agreements (.com, Section 8; and Appendix T for both agreements). As stated in Appendix T, the following information "shall be kept confidential by ICAN report relates."				
Total REGISTRATIONS in the VeriSign Registry Database and NAME SERVER COUNT as of November 30, 2004				
REGISTRAR	COM	NET	Total Names	Name Servers
Brandon Gray Internet Services, Inc. dba NameJuice.com	58,324	9,006	67,330	1,100
BulkRegister, LLC.	1,008,466	142,890	1,151,356	40,077
CADiware AG	1,634	411	2,045	83
Capital Networks Pty LTD	27,280	4,281	31,561	2,951
CAT, Inc. d/b/a Namezero.com	20,674	3,214	23,888	558
Catalog.com, Inc.	30,370	3,322	33,692	323
Central Registrar, Inc. d/b/a DomainMonger.Com	13,373	1,709	15,082	104
Colorado Names Domains, Inc.	1,201	135	1,336	4
Comitnet AB	4,725	598	5,323	5
CommuniGal Communications Ltd	30,445	7,694	38,139	1,751
Compana, LLC	85,267	30	85,297	7
Computer Services Langenbach GmbH dba joker.com	363,934	82,367	446,301	27,286
ComputerDataNetworks dba shop4domain/netonedomains	2,016	520	2,536	43
CORE Internet Council of Registrars	219,220	47,493	266,713	14,394
Corporate Domains, Inc.	4,455	1,493	5,948	558
Cronon AG Berlin, Niederlassung Regensburg	247,296	84,849	332,145	2,968
CVO.ca, Inc.	281	45	326	1
Cyidentity, Inc. d/b/a Cypack.com	24,117	3,847	27,964	548
Dagnabit, Incorporated	989	114	1,103	11
Deutsche Telekom AG	43,547	11,277	54,824	929
Direct Information Pvt. Ltd., dba Directl.com	216,429	35,896	252,325	66,537
DNS NET Internet Service GmbH	850	178	1,028	26
Dodora Unified Communications, Inc.	10,947	1,902	12,849	1,889
Domain Bank, Inc.	133,741	19,087	152,828	3,357
Domain Contender, LLC	80,946	13,344	94,290	5
Domain Monkeys, LLC	1,904	204	2,108	27
Domain Name Sales Corp.	111,192	6,113	117,305	41
Domain Registration Services	24,006	3,163	27,169	2,181
Domain Systems, Inc.	379	57	436	11
Domain The Net Technologies (2)	1,339	203	1,542	8
Domain The Net Technologies Ltd.	2,142	200	2,342	46
DomainCentre.ca, Inc.	238	42	280	49
DomainDiscover	472,365	96,875	569,240	0
Domainducks, Inc. d/b/a Personalnames.com	6,405	938	7,343	9,561
Domaininfo AB d/b/a domaininfo.com	21,516	5,403	26,919	58
Domain-it, Inc.	3,928	564	4,492	4,369
DomainMarketPlace.ca Inc	220	52	272	0
DomainName, Inc.	8,467	1,340	9,807	32
Domaininnovations, Incorporated	998	102	1,100	3
DomainPeople, Inc.	125,758	17,704	143,462	11,784
DomainPlaza.ca Inc.	291	40	331	0
DomainPro, Inc.	791	117	908	0
DomainProcessor.com	3,733	616	4,349	107
DomainRegistry.com, Inc.	8,637	1,174	9,811	467
Domains2be.com Inc.	271	58	329	0
Domainscape.ca Inc	236	44	280	2
DomainsCostLess.ca Inc.	290	43	333	2
Domainz Limited	610	76	686	2

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

The following information is provided as required by the ICANN/VeriSign Registry Agreements (.com, Section 8; and Appendix T for both agreements). As stated in Appendix T, the following information "shall be kept confidential by ICAN report relates."				
Total REGISTRATIONS in the VeriSign Registry Database and NAME SERVER COUNT as of November 30, 2004				
REGISTRAR	COM	NET	Total Names	Name Servers
DomainZoo.com, Inc.	5,988	1,232	7,220	235
DomReg Ltd.	29,543	6	29,549	33
Domus Enterprises LLC dba DOMUS	305	5	310	0
DotForce Corp. d/b/a DotForce.com	2,451	436	2,887	13
Dotster, Inc.	553,943	91,113	645,056	48,001
Dropoutlet, Incorporated	984	108	1,092	0
Eastern Communications Co., Ltd.	3,137	303	3,440	206
easyDNS Technologies, Inc.	23,459	4,008	27,467	1,068
Easyspace LTD	120,023	19,541	139,564	3,605
eBrandSecure, LLC	746	237	983	34
eMarkmonitor Inc. dba Markmonitor	45,491	10,927	56,418	1,018
Emily Names Domains, Inc.	1,160	141	1,301	0
EnCirca Inc	1,972	303	2,275	44
Enetica PTY Ltd	8,062	1,107	9,169	362
Enetregistry, Inc	167	37	204	23
eNom, Inc.	2,604,679	445,489	3,050,168	157,457
eNombre Corporation	995	114	1,109	4
EPAG DOMAINSERVICES GmbH	8,399	2,450	10,849	430
Esoftwiz, Inc.	1,618	286	1,904	14
Extra Threads Corporation	1,045	131	1,176	8
ExtremeDomains.ca, Inc.	294	51	345	2
Fabulous.com Pty Ltd.	354,388	5,998	360,386	5,354
Fiducia LLC, Latvijas Parstavnieciba	1,901	182	2,083	2
Fireman.Org Fund dba Fireman.Org	359	57	416	0
Firstserver, Inc.	6,515	1,121	7,636	500
freenet Cityline GmbH	410	184	594	18
Fushi Tarazu, Incorporated	930	107	1,037	0
Future Media Network K.K.	1,562	260	1,822	11
Gabia, Inc.	105,424	33,479	138,903	16,354
Gabia, Inc. (2)	260	40	300	0
GANDI	276,055	66,034	342,089	29,964
Get SLD, Inc.	1,095	122	1,217	3
GKG.Net, Inc.	104,762	18,620	123,382	14,595
Global Media Online, Inc	171,204	36,252	207,456	31,073
Globedom Datenkommunikations GmbH	6,260	1,733	7,993	713
Go Daddy Software, Inc.	4,128,221	559,889	4,688,110	180,984
GotNames.ca Inc.	238	48	286	0
Gunga Galunga, Incorporated	1,039	108	1,147	0
H. J. Linnen Associates Ltd.	595	79	674	5
HANGANG Systems, Inc. d/b/a doregi.com	31,468	8,954	40,422	8,150
HiChina Web Solutions (Hong Kong) Limited	81,843	11,593	93,436	515
I.D.R. Internet Domain Registry Ltd.	2,067	249	2,316	194
iHoldings.com, Inc. d/b/a Dotregistrar.com	612,850	81,803	694,653	15,033
In2Net Network, Inc. dba iRegister.com	58,775	7,639	66,414	88
Inamepro dba Dynadot	2,054	533	2,587	135
INAMES Corp	38,792	13,770	52,562	7,947
Indirection Identity Corporation	961	88	1,049	4

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

The following information is provided as required by the ICANN/VeriSign Registry Agreements (.com, Section 8; and Appendix T for both agreements). As stated in Appendix T, the following information "shall be kept confidential by ICAN report relates."				
Total REGISTRATIONS in the VeriSign Registry Database and NAME SERVER COUNT as of November 30, 2004				
REGISTRAR	COM	NET	Total Names	Name Servers
Initial Online Limited	615	108	723	24
Innerwise, Inc. d/b/a ItsYourDomain.com	485,599	58,095	543,694	12,520
Inter China Network Software (Beijing) Co., Ltd.	13	6	19	0
Interactive Telecom Network, Inc.	1,315	128	1,443	2
Intercosmos Media Group, Inc. d/b/a directNIC.com	913,071	117,056	1,030,127	44,315
Interdomain, S.A.	43,899	7,933	51,832	805
Internet Internal Affairs Corporation	1,079	142	1,221	0
Internetters Limited	35,564	3,671	39,235	144
iSenshu LLC dba Aloha Web Services	1,252	134	1,386	6
JJH Investments, L.L.C	1,186	125	1,311	2
Key-Systems GmbH	161,998	50,995	212,993	6,678
Korea Information Certificate Authority 2	1,409	197	1,606	3
Korea Information Certificate Authority Inc dba DomainCA	10,640	1,612	12,252	382
Ladas Domains LLC	55	18	73	3
Le Grand Nom, Inc	1,141	138	1,279	0
Lead Networks Domains Pvt. Ltd.	614	73	687	25
Ivedoor Co.,Ltd.	2,518	731	3,249	225
Mark Barker Incorporated	225	47	272	0
Melbourne IT, Ltd. d/b/a Internet Names Worldwide	1,769,149	284,887	2,054,036	93,933
Mobile Name Services, Inc.	4,890	564	5,454	36
Moniker Online Services, Inc.	390,312	38,835	429,147	1,591
MPS Technosoft d/b/a signdomains.com	8,172	1,193	9,365	238
Name Intelligence, Inc	6,347	747	7,094	38
Name Nelly Corporation	197	38	235	0
Name Share, Inc	556	125	681	3
Name Thread Corporation	209	39	248	0
Name.com LLC	14,289	2,207	16,496	314
Name2Host, Inc. dba name2host.com	7,623	1,368	8,991	17
NAMEBAY	59,880	10,989	70,869	2,964
NameEngine, Inc.	13	13	26	7
NameKing.com, Inc.	254,842	12,512	267,354	7
NamesBeyond.Com	3,059	437	3,496	189
NameScout Corp	49,635	7,427	57,062	3,929
NamesDirect.Com, Inc.	165,862	30,388	196,250	10,013
NameSecure.com	131,004	20,472	151,476	2,415
NameStream.com, Inc.	454	59	513	0
Nameview, Inc.	1,726	229	1,955	2
NeoNIC OY	1,696	159	1,855	0
Nerd Names Corporation	208	24	232	0
Netbenefit PLC aka NetNames	62,843	14,960	77,803	507
Netpia.com, Inc.	36,642	10,635	47,277	4,867
NetTuner Corp. dba Webmasters.com	1,412	160	1,572	115
Network Solutions, LLC.	5,270,932	770,174	6,041,106	406,660
New Dream Network, LLC	15,924	2,483	18,407	56
NJ Tech Solutions, Inc. dba Expertsrs.com	411	75	486	6
Nom Infinitum, Incorporated	1,047	121	1,168	0
Nominalia Internet S.L.	32,801	5,446	38,247	799
NORDNET	90,246	6,346	96,592	388

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

The following information is provided as required by the ICANN/VeriSign Registry Agreements (.com, Section 8; and Appendix T for both agreements). As stated in Appendix T, the following information "shall be kept confidential by ICAN report relates."				
Total REGISTRATIONS in the VeriSign Registry Database and NAME SERVER COUNT as of November 30, 2004				
REGISTRAR	COM	NET	Total Names	Name Servers
Omnis Network, LLC	47,270	8,386	55,656	2,344
Online Orders Network LLC dba Registernames.com	482	74	556	2
OnlineNIC, Inc.	625,868	101,144	727,012	29,632
OVH	98,876	21,838	120,714	8,549
pairNIC	45,653	6,648	52,301	1,842
Parava Networks Inc dba RegistrataYa.com nAame.com	47,218	8,246	55,464	3,633
PrimeDomain.ca Inc.	271	48	319	3
Primus Telco Pty Ltd dba PrimusDomain/PlanetDomain	70,713	12,245	82,958	5,755
PSI-Japan, Inc.	24,653	4,398	29,051	5,112
PSI-USA, Inc.	141,398	46,723	188,121	3,191
R&K GlobalBusinessServices, Inc. dba 000Domains.com	105,651	11,829	117,480	4,977
R. Lee Chambers Company LLC	1,643	240	1,883	52
Rebel.com Services Corp.	2,824	406	3,230	9
Register.com (2)	1,761	203	1,964	24
register.com, Inc.	2,121,359	332,626	2,453,985	102,712
Register.it SPA	40,132	8,553	48,685	691
Registration Technologies, Inc.	79,271	23,662	102,933	196
RJG Ventures, L.L.C.	1,252	108	1,360	8
rockenstein AG	736	328	1,064	8
SafeNames Ltd	12,613	2,148	14,761	242
Schlund+Partner AG	867,781	240,677	1,108,458	8,980
Secura GmbH	3,971	1,160	5,131	243
SicherRegister Incorporated	207	32	239	0
Sipence, Inc.	4,683	576	5,259	41
Sitename.com LLC	1,054	125	1,179	0
Solis Corporation dba Japan Registry	377	43	420	0
South America Domains Ltd. dba namefrog.com (1)	262	40	302	0
Spot Domain LLC dba Domainsite.com	46,139	19,115	65,254	1,452
Sssasss Incorporated	201	27	228	0
Stargate.com, Inc.	123,500	16,267	139,767	8,439
Tahoe Domains, Inc.	412	70	482	1
That Dam Name, Inc.	1,187	137	1,324	0
The Name It Corporation dba NameServices.net	92,938	13,640	106,578	5,155
The Registry at Info Avenue d/b/a IA Registry	134,488	7,305	141,793	514
TheGreatDomain.ca Inc.	249	57	306	2
TLDs, LLC dba SRSplus	156,139	27,014	183,153	7,084
Today and Tomorrow Co. Ltd.	23,185	7,775	30,960	2,593
Todaynic.com, Inc.	1,274	342	1,616	4
Total Calories, Inc.	1,154	138	1,292	0
TotalRegistrations	48,039	10,220	58,259	2,763
Transecute (I) Pvt. Ltd	893	126	1,019	3
Transecute Inc. dba Answerable.com	473	73	546	1
Transpac	26,117	3,202	29,319	646
Tucows Inc.	3,134,445	543,556	3,678,001	155,226
Tuonome.it Srl	4,530	864	5,394	91
Universal Registration Services, Inc.	9,152	1,470	10,622	116
USA Webhost	1,012	142	1,154	6
Valley Apples, Inc.	1,254	134	1,388	4

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

The following information is provided as required by the ICANN/VeriSign Registry Agreements (.com, Section 8, and Appendix T for both agreements). As stated in Appendix T, the following information "shall be kept confidential by ICAN report relates."				
Total REGISTRATIONS in the VeriSign Registry Database and NAME SERVER COUNT as of November 30, 2004				
REGISTRAR	COM	NET	Total Names	Name Servers
Vedacore, Inc.	1,669	201	1,870	5
Virtual Internet Plc.	1,075	124	1,199	7
Vivid Domains, Inc	2,385	303	2,688	8
W. G. B. Registry, Inc.	1,197	121	1,318	1
Walela Brook, Inc	1,203	123	1,326	4
Web Commerce Communications Limited dba WebNic.cc	59,872	8,270	68,142	2,778
Web Service Company, Inc.	347	52	399	24
Webagentur.at Internet Services GmbH dba domainname.	601	132	733	1
Whoistoolbar.com Corp	266	41	307	3
Wild West Domains, Inc.	703,225	94,653	797,878	24,749
Wooho T&C Co., Ltd. d/b/a rgnames.com	14,948	3,876	18,824	1,233
WorldNames.ca Inc.	280	55	335	2

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

.org レジストラ別ドメイン名登録数一覧（2004年11月時点）

Registrar ID	Registrar Name	Total Domain Names	Total Name Servers
5079-OD	#1 Domain Names International	565	2
5253-CM	@Com Technology, LLC	1,496	79
5001-7N	007 Names, Inc	519	3
5003-ED	123 Easy Domain Names	3,351	16
5157-OR	123 Registration, Inc.	583	7
6133-NB	1-877namebid.com LLC	2	0
5005-OD	1stDomain.Net	1,055	71
5145-AT	A Technology Company, Inc	353	25
5011-AQ	AAAQ.com Inc.	13,491	400
5013-AA	Abacus America Inc dba Names4Ever	21,239	257
5235-NN	ABR Products Inc. dba Nitin Networks	2,483	65
5181-AC	Active ISP ASA	5,292	12
5015-AC	Address Creation	1,626	30
6057-AI	Advantage Interactive LTD	7	0
6111-AH	Aim High! , Inc. dba Get Yer Name!	1	0
5017-AR	Alices Registry Inc.	85	6
5019-AD	Alldomains.com	8,870	159
5295-AG	AllGlobalNames, S.A.	933	10
5021-AW	AllWest Communications, Inc.	2,063	118
5023-AO	America Online, Inc	1,316	4
5289-AI	Arsys Internet, S.L. dba nicline.com	8,847	81
5143-SI	ASCIO Technologies, Inc	20,260	70
5025-BB	BB Online	1,571	32
6103-BI	Beijing Innovative Linkage Technology Ltd.	589	40
6109-BR	Best Registration	222	3
6049-BC	Bizcn.com, Inc.	4,238	25
6077-BR	Blue Razor Domains, Inc.	2,737	32
5203-BH	Blueberry Hill Communications Inc. dba 4domains.com	1,462	18
5193-BM	Book My Name SAS	4,766	95
5027-BR	Bulk Register	98,813	1,509
6059-CN	CADiware AG	290	8
5209-CN	Capital Networks	2,210	117



第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

Registrar ID	Registrar Name	Total Domain Names	Total Name Servers
5191-CA	Catalog.com, Inc	4,609	38
6125-CN	COMITNET AB	75	0
5031-CD	Computer Data Networks	91	6
5033-CO	CORE Internet Council of Registrars	31,164	301
5035-CD	Corporate Domains, Inc.	1,089	52
5215-CA	Cronon AG Berlin Niederlassung Regensburg	46,719	91
5037-CC	CSL Computer Service Langenbach GmbH	46,278	1,513
5261-CD	Cyidentity, Inc.	410	8
5269-DT	Deutsche Telekom AG	5,941	37
5041-DR	Direct Information PVT Ltd.	22,578	1,408
5249-DC	Dodora Unified Communications Inc.	1,139	4
5315-DI	Domain - ITI, Inc	254	6
5043-DB	Domain Bank Inc.	12,782	154
6099-DC	Domain Contender, LLC	4,365	0
6051-DM	Domain Monkeys, LLC	2	0
5273-DN	Domain Name Inc.	572	1
5047-DP	Domain People Inc.	10,330	511
5051-DM	Domain Registration Services	2,840	153
5227-DN	Domain The Net Technologies Ltd.	172	0
5045-DI	DomainInfo AB	3,773	133
5053-DA	DomainRegistry.com Inc.	1,141	39
5171-DZ	Domainzoo.com Inc.	450	13
5271-DF	DotForce Corp	29	0
5055-DT	Dotster Inc.	68,419	3,691
6047-ES	easyDNS Technologies Inc.	3,523	103
5059-EL	Easyspace Limited	11,378	120
5061-EM	EmarkMonitor Inc.	7,669	18
5063-OE	Enamecompany.com Inc dba 1eName Co	1,923	54
5259-EC	Encirca Inc.	218	2
6073-ER	Enet Registry, Inc.	24	0
5065-EN	eNom Inc.	229,692	6,365
5067-EP	EPAG Domainservices GmbH	1,282	7
5263-FC	Fabulous.com Pty Ltd.	5,348	15

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

Registrar ID	Registrar Name	Total Domain Names	Total Name Servers
6067-FS	Firstserver, Inc.	728	26
5095-MC	Freenet CityLine GmbH dba Freenet Datenkommunikations GmbH	42	0
5219-FU	Funpeas Media Ventures	451	23
5375-FM	Future Media Network	77	0
5159-GA	Gabia Inc.	9,970	855
5069-GC	Gal Communication (CommuniGal) Ltd.	1,634	98
5071-GS	Gandi SARL	53,904	4,814
5327-GK	GKG.NET, INC. (Formerly GK Group L.L.C.)	12,862	678
5073-GM	Global Media Online Inc. dba Discount-Domain.com and Onamae.com	13,080	1,092
5075-GD	Globedom Datenkommunikations GmbH, dba Globedom	870	17
5173-GO	Go Daddy Software, Inc.	371,845	9,309
5077-HS	Hanqang Systems Inc. dba Doregi.com	3,825	364
5081-ID	I.D.R. Internet Domain Registry LTD	98	25
5223-IH	iHoldings.com, Inc. dba Dotregistrar.com	46,847	777
6055-IN	In2net Network, Inc.	5,722	10
6065-IP	Inamepro dba Dynadot	203	17
5293-IN	INAMES Corp. (Korea)	2,005	310
6081-IN	Initials Online Limited	48	1
5163-IW	InnerWise Inc. dba ItsYourDomain.com	25,879	359
5083-IM	Intercosmos Media Group Inc.	73,436	2,359
5085-IN	Interdomain S.A.	3,917	56
5195-IN	Internetters Limited	1,162	4
5091-KS	Key-Systems GmbH	28,176	314
5251-KI	Korea Information Certification Authority Inc.	195	36
6117-LD	Ladas Domains LLC.	19	0
5093-MI	Melbourne IT, Ltd. dba Internet Names Worldwide	179,737	5,866
5291-MO	Moniker Online Services Inc.	21,478	114
6093-NM	Name.com, LLC	462	45
5097-NB	Namebay	6,936	150
5229-NE	NamesBeyond.Com	151	9
5103-NS	NameScout Corp.	6,337	176
5175-ND	Namesdirect Inc.	20,124	829
5105-NA	NameSecure, L.L.C.	17,169	91

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

Registrar ID	Registrar Name	Total Domain Names	Total Name Servers
5109-NB	NetBenefit plc aka NetNames	10,803	7
5213-NP	Netpia.com Inc.	5,293	206
5117-NS	Network Solutions LLC	658,574	26,095
5345-ND	New Dream Network, LLC	2,048	5
5169-NM	Nominalia Internet	3,826	27
5115-NN	Nordnet	7,373	53
5197-ON	Omnis Network LLC	4,855	197
5119-ON	OnlineNIC Inc.	41,478	975
5267-OV	OVH SARL	13,868	472
5201-PN	pair Networks Inc. dba pairNIC	7,916	134
5121-PN	Parava Networks Inc. dba RegistrareYa.com and nAame.com	3,844	66
5265-PT	Primus Telecommunications (Aust) Pty Ltd	6,290	178
5125-PJ	PSI Japan	1,658	170
5127-PU	PSI-USA, Inc. dba Domain Robot	25,463	136
6061-RL	R Lee Chambers Co. LLC	425	2
5129-RK	R&K Global Business Services dba 000Domains.com	8,691	426
6085-RS	Rebel Com	183	0
5133-RC	Register.com Inc.	221,989	6,958
5245-RI	Register.IT SPA	5,183	51
5135-RT	Registration Technologies Inc.	8,599	6
6063-RS	Rockenstein AG	189	0
5257-SF	Safenames Ltd.	1,399	11
5137-SP	Schlund+Partner AG	125,465	546
5139-SE	Secura GmbH	793	0
5141-SN	SiteName	106	0
5167-DS	Spot Domain LLC dba Domainsite.com and Name.com	4,117	122
5243-SC	Stargate.com, Inc.	9,382	429
5101-NI	The NameIT Corporation dba NameServices.net	9,345	250
5217-TR	The Registry at Info Avenue dba IA Registry	5,211	25
5165-DD	TierraNet Inc. dba DomainDiscover	46,036	943
5147-TL	TLDs L.L.C. d/b/a SRSPlus	13,555	260
5285-TT	Today and Tomorrow Co. Ltd.	1,304	98
6143-TN	Todaynic.com, Inc.	46	0

Registrar ID	Registrar Name	Total Domain Names	Total Name Servers
5149-TW	TotalRegistrations dba Total Web Solutions	4,568	78
6121-TP	Transecute (India) Private Limited	18	0
6127-TA	Transecute, Inc. dba Answerable.com	14	0
5007-TU	Tucows Inc.	365,240	10,738
5275-UR	Universal Registration Services, Inc.	516	8
5277-WC	Web Commerce Communications Limited	2,777	89
6101-WS	Web Service Company Inc	68	0
5237-WW	Wild West Domains, Inc.	55,883	1,021
5153-WT	Wooho T&C	288	11
5231-XI	Xin Net Technology Corporation	5,635	202
5155-YN	YesNIC Cov LTD	9,291	724
<b>Total</b>		<b>3,346,608</b>	<b>98,680</b>

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

.info レジストラ別ドメイン名登録数一覧（2004年11月時点）

Registrar Name	Total
#1 Domain Names International	2,975
@Com Technology, LLC	199
007 Names	857
1 eName Co	753
123 EasyDomain	739
123 Registration Inc.	218
1st Domain.net	1,202
A Technology Company	3
Aaaq.com	15,562
Abacus American Inc.	3,284
Active ISP	2,638
Address Creation	242
Aim High Inc.	133
Alice's Registry Inc.	179
All West Communications Inc.	500
Alldomains	5,256
AllGlobalNames, S.A.	22
Arsys Internet SL dba NICLINE.COM	8,126
Asco Inc.	23,849
BB Online UK Ltd	500
Best Registration Services, Inc. dba BestRegistrar.com	417
Bizcn.com, Inc.	14,244
Blue Razor Domains	1,717
Blueberry Hill Communications	1,006
Book My Name SAS	685
Bulkregister	33,284
Cadiware AG	150
Capital Networks	234
Catalog.com	1,166
Central Registrar	62
Cominet AB	147
CORE Internet Council of Registrars	26,575
Corporate Domains	2,546

Registrar Name	Total
Cronos AG	40,609
CSL Computer Service	34,014
Cyidentity, Inc.	206
Deutsche Telekom AG	6,892
DevelopersNetwork.com	35
Direct Information Pvt. Ltd.	7,219
Dodora Unified Communications, Inc.	278
Domain Bank Inc.	8,131
Domain Discover	27,965
Domain Info	3,935
Domain Monkeys LLC	1
Domain People, Inc.	4,595
Domain Registration Services	1,530
Domain Registry.com Inc.	41
Domain The Net	66
Domainname Inc.	108
DomainZoo.com, inc	416
DotForce Corp.	2
Dotster	125,807
easyDNS Technologies Inc.	429
Easyspace Ltd.	10,057
eMarkMonitor	5,778
Encira Inc.	320
eNom, Inc.	102,991
Epag Domainservices GMBH	1,972
Fabulous.com	196
Fiducia LLC Latvijas Parstavnieciba	365
Fristerver Inc.	543
Gabia	8,048
Gai Communications Ltd.	7,937
Gandi Sarl	13,478
GKG NET, Inc.	1,233
Global Media Online Inc	7,539
Globedom Datenkommunikations GmbH	3,314

Registrar Name	Total
Go Daddy Software Inc.	160,144
Hangang System Inc.	302
IDR Internet Domain Registry	166
iHoldings.com	16,622
In2net Network Inc., A British Columbia Corporation	1,540
Inamepro	158
INames Corp.	50
Innerwise	11,477
InterCosmos Media Group, Inc.	27,926
InterDomain SA	1,192
InterMatters Limited	1,211
Key-Systems GmbH	161,499
Ladas Domains LLC	34
MelbourneIT	67,192
Mobile Name Services, Inc.	1
Moniker Online Services Inc.	15,424
Name Bay	5,091
Name Intelligence, Inc.	1
Name.com LLC	103
NameEngine	22
NamesBeyond.Com	818
NameScout Corp	139,612
NamesDirect.com	53,222
NameSecure L.L.C.	40,036
NetNames/NetBenefit	6,910
Netpia.com, Inc.	26
Netpia.com, Inc.	851
Netsearchers	13
Network Solutions	125,697
New Dream LLC	166
Nitin Networks	1,183
Nominalia Internet S.L.	4,030
NordNet	3,729
Omnis Network, LLC	1,222

Registrar Name	Total
Online Orders Network LLC	1
OnlineNIC, Inc.	8,554
OVI SARL	1,472
Pair Networks Inc.	1,123
Paraza Networks Inc.	2,985
Primus Telecommunications (Aust) Pty Ltd.	8,088
PSI Japan	767
PSI-USA, Inc. dba Domain Robot	39,427
R&K000Domains.com	4,549
R. Lee Chambers Company LLC	12
Rebel.com Services Corp	340
Register IT SPA	1,479
Register.com	62,645
RegistrarsAsia	267
Registration Technologies	821
Rockenstein AG	504
Safe Names LTD	828
Schlund + Partner AG	195,553
Secura GmbH	2,607
Spence, Inc.	887,838
SiteName	3,232
Spot Domain LLC dba Domainsite.com and Name.com	111,084
Stargate Communications Inc.	760
The Name IT Corporation dba NameServices.net	2,166
TLDS, Inc.	8,104
Todaynic.com, Inc.	6
Total Web Solutions	9,046
Transpac	133
Tucows Inc.	109,055
Web Commerce Comm.	474
Webagentur.at	4,064
Wild West Domains	27,553
Wooho	256
Xin Net Corp	129
YesNIC Co., Ltd	15,139
<b>Total</b>	<b>2,934,331</b>

.biz レジストラ別ドメイン名登録数一覧（2004 年 11 月時点）

Registrar Name	Total Domains
#1 Domain Names International, Inc.	512
@Com Technology, LLC	264
007 Names, Inc.	735
1 eName Co	1,310
123 Registration, Inc.	629
1-877 Namebid.com LLC	4
1stDomain.Net	877
AAAQ.com, Inc.	2,518
Abacus America, Inc. d/b/a Names4Ever.com	4,495
Active ISP ASA	1,647
Address Creation	250
Alice's Registry, Inc.	58
All West Communications, Inc. (d.b.a. AWRegistry)	495
Alldomains.com Inc.	5,811
Allglobalnames SA	96
Arsys Internet SL dba Nicline.com	1,201
Ascio Technologies Inc.	14,400
AusRegistry Group Pty Ltd	261
BB Online UK Limited	484
Best Registration Services, Inc. dba BestRegistrar.com	43
Blue Razor Domains, Inc.	2,824
Blueberry Hill Communications, Inc. (d.b.a. Bluehill.com)	2,280
BookMyName.com	736
BulkRegister.com, Inc.	23,506
CADiware AG	80

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

Registrar Name	Total Domains
Capital Networks Pty, Ltd.	124
Catalog.com, Inc.	1,295
Comitnet AB	52
Communi Gal Communications Ltd.	2,813
CORE Internet Council of Registrars	12,638
Corporate Domains, Inc.	3,069
Cronon AG	11,649
CSL Computer Service (d.b.a. Joker.com)	20,908
Cyidentity, Inc.	906
Deutsche Telekom AG	5,573
Direct Information Pvt. Ltd., (d.b.a. DirectI.com)	6,810
Dodora Unified Communications, Inc.	292
Domain Bank, Inc.	5,423
Domain People	4,419
Domain Registration Services	717
Domain The Net Technologies, Ltd.	77
DomainDiscover	10,382
Domaininfo AB	2,729
Domain-It!, Inc.	33
Domainname, Inc.	96
DomainZoo.com, Inc.	103
DotForce Corp.	5
Dotster	12,902
easyDNS Technologies, Inc.	514
EasySpace Ltd.	6,023
EchoKorea, Inc. d.b.a. DomainRG	251
eMarkmonitor, Inc.	5,426
Encirca, Inc.	271
eNom, Inc.	95,104
EPAG Domainservices	82
Firstserver, Inc.	33
FUNPEAS MEDIA VENTURES, LLC	292
Gabia Inc.	3,945
GANDI SARL	8,467
GKG.Net	518
Global Media Online Inc.	4,290
Globedom Datenkommunikations GmbH	393
Go Daddy Software, Inc.	190,501

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

Registrar Name	Total Domains
Hangang Systems, Inc. d/b/a Doregi.com	644
I.D.R. Internet Domain Registry, Ltd.	406
iHoldings.com, Inc. d/b/a DotRegistrar.com	14,714
In2Net Network Inc. dba iRegister.com	446
InamePro dba Dynadot	54
Inames Corp.	183
InnerWise, Inc. d.b.a. ItsYourDomain.com	8,334
Intercosmos Media Group, Inc. d.b.a. DirectNIC.com	20,025
Interdomain, S.A.	912
Interletters Limited	1,411
Key-Systems GmbH	16,570
Ladas Domains LLC	14
Melbourne IT d/b/a Internet Names World Wide	70,229
Moniker Online Services, LLC	10,050
Name.com	33
Namebay SAM	2,779
Namescout.com	3,276
Namesdirect.com, Inc.	2,947
NameSecure.com, Inc.	5,329
NameServices.net	2,231
NetBenefit d/b/a NetNames	7,156
Netpia.com, Inc.	1,846
Network Solutions Inc.	134,190
Nitin Networks	1,245
Nominalia Internet SL	3,282
Nordnet	2,771
Omnis Networks, LLC.	1,479
OnlineNIC, Inc. d/b/a China-channel.com	6,217
OVH SARL	481
Pair Networks Inc.	940
Parava Networks, Inc.	1,607
Primus Telecommunications Pty Ltd.	1,929
PSI USA	10,867
PSI-Japan, Inc.	462
R&K Global Business Services, INC. (000domains.com)	2,567
Register .IT Spa	79
Register.com	78,568
Registration Technologies, Inc.	532

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

Registrar Name	Total Domains
Rockenstein AG	147
Safenames Ltd	665
Schlund + Partner AG	51,421
Secura GmbH	1,776
Signature Domains	695
SiteName.com, LLC	132
Spot Domain LLC	446
The Registry at Info Avenue	1,033
TLDs Inc.	8,653
Todaynic.com Inc.	10
Total Web Solutions d.b.a. Total Registrations	3,980
TRANSPAC	274
Tucows Inc.	91,263
Web Commerce Communications, Ltd.	975
Webgentur.at Internet Services	4
Wild West Domains, Inc.	35,398
Wooho T&C Co. d/b/a RGNames.com	708
Xin Net Corp	814
YesNIC Co., Ltd.	4,518



## 参考資料

### (2) “Strategy: Introduction of New Generic Top-Level Domains” 翻訳

#### 戦略：新たな分野別トップレベルドメインの導入

ICANN

2004年9月30日

#### はじめに

新たな分野別トップレベルドメイン（gTLD）創設のための適切なプロセスとポリシーの策定は、ドメイン名登録サービスの提供における選択肢と競争の育成には不可欠であり、ICANNの核となる価値を推進するためにも重要です。1998年のICANN設立以来、新gTLDはICANN内および幅広いインターネットコミュニティにおいて議題となってきました。

ICANNは、インターネットの安定性およびセキュリティを維持するための予見可能で容易、明確かつ客観的な手続きを用いて、新gTLDを選定するための幅広い戦略を策定し実施することに尽力しています。ICANNによる過去のgTLDの導入は2000年の「概念の検証」（proof of concept）実験にとどまっており、それにより7つの新gTLDが導入される結果となりましたが、今年度は一部のgTLDに焦点を絞り、10のスポンサー付きTLD（sTLD）の申請を検討しています。

新たなgTLDのための戦略の実施において取り組むべき問題は複雑であり、技術面、経済面、運用面、法律面および公共政策などの要素が関係してきます。さらに世界中のインターネット業界の関係者が戦略実施への参加へ関心を寄せるでしょう。したがって、ICANNには、新gTLDの導入を成功させるために必要なすべての手順を網羅した、予見可能かつ明確な戦略を提案する責務があるのです。

#### 背景と歴史

トップレベルドメインのネームスペース拡張という目標は、ICANNの設立以前にも存在していました。米国政府の「Statement of Policy, Management of Internet Names and Addresses（インターネットの名前およびアドレスの管理に関するポリシー声明）」63 Fed. Reg. 31741（1988年）（一般に「ホワイトペーパー」と呼ばれているもの）には、インターネットの名前およびアドレスシステムの管理を担う、インターネット関係者による新たな非営利組織の“目的”を定めるセクションとして、以下が記載されています。

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

目的。新法人は、最終的には、ドメインネームシステムの調整に関連した一連の機能を管理し実行するための権限を持つべきである。これには以下の事項について必要となる権限が含まれる。

- 1) 地域インターネット番号レジストリに対する IP 番号ブロック割り振りのためのポリシーを策定し、その指示をすること
- 2) 権威あるインターネットルートサーバシステムの運用を監視すること
- 3) 新たな TLD がルートシステム<sup>1</sup>に追加されるための条件を決定するポリシーを監督すること[この点を特に強調]
- 4) インターネットの全世界的な接続性を維持するために必要となるインターネットに関する他の技術的パラメータの割り当ての調整を行うこと

新 gTLD のルートシステムへの追加は、グローバルなインターネットの一意的識別子のシステムの調整という ICANN の重要な使命に含まれます。また、市場メカニズムの利用やドメイン名登録における競争の促進など、ICANN の核となる価値にも符合しています。非営利公益組織としての ICANN の目標は、インターネットの一意的識別子のシステムから派生する公共の利益を最大化することにあります。ルートレベルのドメイン名レジストリを開設するための戦略を適切に実施することで、競争は促進されユーザーの選択肢も広がり、グローバルインターネットコミュニティにとっての公益は増加します。

### ルートレベルにおけるドメイン名レジストリの開設

インターネットのドメインネームシステムのルートレベルにおいてオープンなレジストリを開設することは、複雑で大掛かりなプロジェクトです。ICANN は、グローバルなインターネットの安定性およびセキュリティを維持するための容易、明確かつ客観的な手続きを用いて、新 gTLD を選定するための予見可能な戦略を定義し実施することに尽力しています。これは、ICANN が新 gTLD の割り当ておよび導入のプロセスを開始する準備をしていることを意味しています。（現在インターネットのルートゾーンファイルには、運用中の TLD が 266 登録されています。内訳は 15 の gTLD、および 241 の ccTLD です。）

かつて DNS は国コード TLD と 8 つの gTLD ( .arpa/.com/.edu/.gov/.int/.mil/.net/.org )

---

<sup>1</sup> ルートシステムへ新たな gTLD を追加する責務については、米国商務省と ICANN が交わした MOU (覚書) にも記載されており、それによると ICANN は「容易、明確かつ客観的な手続きを用いて、新トップレベルドメイン (TLD) の導入プロセスを継続」する責務を負っています。

に限定されていましたが、この戦略は、新 gTLD の導入によりインターネットのルートレベルドメイン名レジストリを拡張する、というロードマップの提供を意図して作成されています。

新 gTLD 導入のための将来計画の一環として、2000 年 11 月の初期の「概念の検証」期間中に新たなトップレベルドメインを開始した 7 つの組織の経験に関して、ICANN は最近調査を行いました。これらの組織が開始した新 gTLD は、.aero (航空運輸業界用)、.biz (ビジネス用)、.coop (共同組合用)、.info (制限なし)、.museum (博物館、美術館等用)、.name (個人用)、および .pro (専門家用) です。

これらの新たな gTLD レジストリオペレータやスポンサーが直面した問題には、登録の割り当て方法の決定、人気のある登録名への希望殺到の処理、サイバースクワッシングに関連する消費者の混乱回避手段の構築、特定の文字列への権利に関する紛争処理などが含まれていました。

このような過去の経験から学ぶため、新 gTLD の導入に関して貴重な見識や考察が盛り込まれたレポートや提案書が、今年になって学術関係や国際機関を含む ICANN コミュニティから提供されました。

技術的な影響や消費者側の利益に関するレポート (現在作成中) も、gTLD の導入がネームスペースやそれに伴う市場へ与える影響を理解する上で役立つでしょう。

本書で概説された戦略に続き、ドメイン名レジストリを新設した組織が直面した類似の問題に対する回答をまとめるために、今後数ヶ月に渡って ICANN コミュニティの助力が求められるでしょう。それらの問題には、登録の最適な割り当て方法、新 gTLD への希望殺到に対する最適な対処方法、gTLD の特定の文字列への権利主張の対立への最適な対処方法などがあります。さらに、ICANN およびグローバル化したインターネットが直面している新たな問題として、国際化文字集合を用いた文字列 (IDN) の登録への要求にいかに対応するか、ICANN の公益の使命を推進する上で最善の割り当て方法はどれか、などの問題があります。

以下の戦略は、インターネットのルートレベルにおけるドメイン名レジストリの開設につながるものです。これはコミュニティの意見を収集し問題点を分析するためのプロセスであり、場合によってはドメイン名登録サービスの市場開放をもたらすでしょう。この戦略の実施により、コミュニティからの意見収集および問題点の分析が行われ、場合によってはドメイン名登録サービスの市場開放がもたらされるでしょう。

### 導入戦略

新たな「製品」となる可能性のあるすべての種類がネームスペースへの導入前に十分

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

に検討され精査されるためには、いかなる場合でも以下の戦略に従わなければなりません。例えば、sTLD は他の形態の gTLD よりもネームスペースを向上させる、ということが研究により示唆されることもあり得ます。また、DNS は IDN トップレベルドメインの実装により最も有効となる、という事実が判明することもあり得ます。

このような場合を含め、新たな「製品」となる可能性のあるすべての種類がネームスペースへの導入前に十分に検討され精査されるようにするために、以下の戦略に従わなければなりません。2004年5月4日付 OECD レポート「Generic Top Level Domain Names: Market Development and Allocation Issues (分野別トップレベルドメイン名: 市場開発および割り当てに関する問題)」や、2004年7月10日付 Summit Strategies レポート「Evaluation of the New gTLDs: Policy and Legal Issues (新 gTLD の評価: ポリシーおよび法律面の問題)」など、各種のレポートでこの件に関する議論が行われています。WIPO も知的財産権に関して同様のレポートを作成中であり、IAB、SSAC、RSSAC もインターネットのセキュリティおよび安定性についてのレポートを作成しています。他の組織でも、別の側面でのレポートを作成しています。

クアラルンプールで開催された ICANN 会議の IDN ワークショップや ICANN 事務総長下の IDN 委員会などのさまざまなワーキンググループによって、さらに別の問題も提起されています。白書、記事および協議という形で寄せられた提言によって問題点が明らかになり、整理されました。例えば、2003年10月9日付「ALAC Response to the Proposed sTLD RFP and Suggested Principles for New TLD Processes (sTLD の提案要請書および新 TLD プロセスの原則案に対する ALAC の回答)」、および1998年5月8日付 R. Preston McAfee 著「Four Issues in Auctions and Market Design (オークションおよびマーケットデザインにおける4つの問題)」などがあります。

### 新トップレベルドメインの開設に関連する問題

これまでに提起された重要な問題は、以下の事柄に関連しています。

- 国際化ドメイン名 (IDN) を DNS のセカンドレベルおよびサードレベルにおいて導入する経験を踏まえた上で、インターネットのトップレベルへの IDN の導入。
- 適切な割り当て方法の決定および実施。OECD では TLD の割り当て方法として、価格メカニズムの利用を最近提案しました。詳細は 2004年5月4日付「Generic Top Level Domain Names: Market Development and Allocation Issues (分野別トップレベルドメイン名: 市場開発および割り当てに関する問題)」を参照してください。価格メカニズムを取り入れた割り当て方法には、例えば以下が含まれます。

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

- オークション形式。各候補者が技術面、財務面および他の基本となる基準を満たすことができる能力を示した後、入念に企画されたオークションモデルによって gTLD を割り当てます。
  - 入札形式。適格な申請者の中から、最低価格で gTLD の運用を提示した申請者に対して gTLD を割り当てます。
  - 「美人コンテスト」形式。技術、財務、価格その他の基準に従って申請候補者を審査し、適格と認められた候補者に対して技術、財務、価格その他の面でさらに絞り込んだ審査を行います。
  - 比較選択形式。申請候補者を互いに比較し、多数の候補者の中からあらかじめ決められた数のレジストリを指名します。
  - 継続的なプログラム形式。新 gTLD 設立のための基本となる基準を継続して公開します。申請者はいつでも新 gTLD を申請できます。申請者が基準を満たしていれば、新 gTLD レジストリ設立の契約締結交渉を開始することができます。
- TLD 申請者のビジネスプランおよび資本に関する適切な審査レベルの決定
    - この戦略は提案されている gTLD のビジネスモデルの実現可能性を確保する役目を果たすべきか、あるいは、レジストリの障害時にユーザーコミュニティや DNS の完全性を保護する役目を果たすべきか？ 今日まで行われてきた議論は以下のような理由から、この戦略は障害時に登録者を保護する役目を果たすべきである、という見解を示しています。
      - 採用される審査レベルに関わらず障害は不可避である。
      - ビジネスモデルのテストはどのような場合でもある程度主観的なものである。
      - ICANN の重要な使命には障害時における DNS の保護が含まれているが、ビジネスの破綻の回避は含まれていない。
    - 各種 TLD (sTLD、制限あり TLD、制限なし TLD) について、さまざまなビジネスモデル(例：営利、非営利など)およびポリシー策定モデルの適合性を決定。
  - 選定を検討している gTLD の種類。一部の形態には、ネームスペースの拡張において他の形態よりも際立った優位性がある場合があります。TLD の種類や定義は、スポンサー付き/スポンサーなし、および制限あり/制限なしで示されます。
    - スポンサーなし gTLD は一般的に、ICANN プロセスを直接経由してグローバルインターネットコミュニティが確立したポリシーに従って運用されます。これに対してスポンサー付き gTLD (すなわち.aero、.coop、お

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

よび.museum)は、その gTLD から恩恵を受ける小規模のコミュニティを代表するスポンサーを有しています。したがってスポンサーは、スポンサー付き gTLD に関する様々な問題に関して、委任されたポリシー策定の責任を果たします。

- 4 つの制限なしスポンサーなしレジストリ (.com、.info、.net、.org) では、いかなるドメイン名でも登録することが可能です。一方、その他の制限ありスポンサーなしレジストリ (.biz、.name、.pro) では目的が制限されています。

これらの主要な問題は、すべてを網羅してはいませんが、包括的な実施を案出するために解決策が必要とされる重要な分野の多くをカバーしています。新 gTLD の追加と DNS のグローバルな成長は、さらに別の検討すべき問題を生み出すでしょう。したがって、新 TLD 導入のための本戦略は、長期的に再利用が可能で、かつ環境の変化に適応することが可能なスタイルで構築されています。本戦略は以下のセクションで説明するプロセスの形で策定されています。これを図で示したのが図1です。

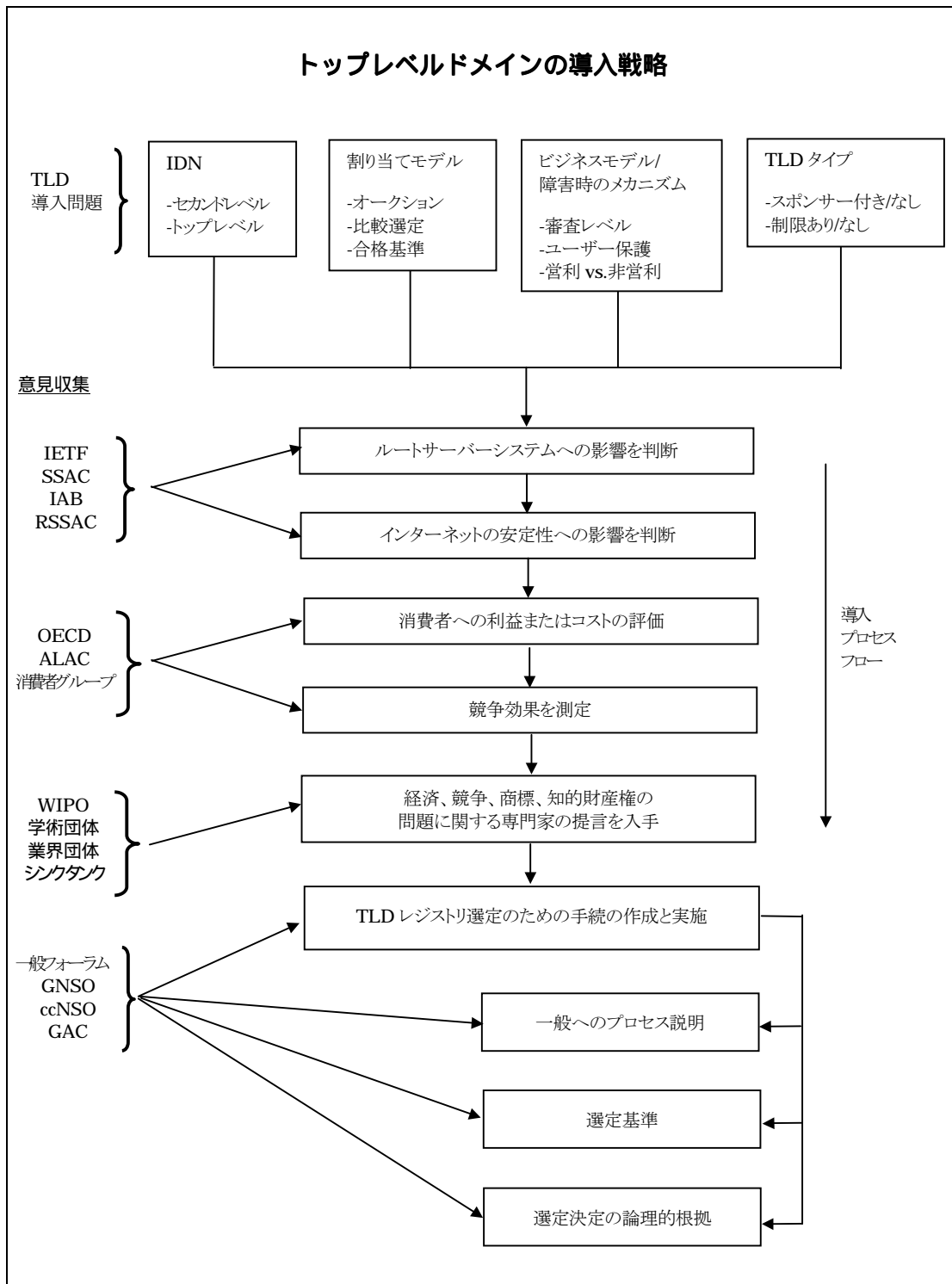


図1: 新 gTLD の導入戦略図

**問題への取組みおよび解決プロセス**

検討が必要となる重要な問題を確認した後、導入計画を案出するための戦略をこれらの手順に従って定義します。

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

- [なぜ問題なのか]特定された重要問題が以下の事項に対してどのような影響を及ぼすかを検討する。
  - インターネットのルートサーバーシステム、セキュリティおよび安定性
  - 競争、および消費者にとっての価値またはコスト
  - インターネットユーザーおよび消費者にとっての有用性
  - ビジネス、知的財産権および at-large などの主要な構成組織の環境
- [誰が問題に取り組むべきか]さまざまな支持組織、諮問グループ、その他の主要な構成組織および寄稿者からの意見を考慮する。
- [どのように問題に取り組むべきか]gTLD の選定につながる活動を導くための手続きの策定。手続きには、オープンで透明な方法で作成された選定/評価基準および決定の理論的根拠を含めること。

導入戦略の策定は、事例を示すことで最も良く説明することができます。例えば、現在特定されている問題の一つに、ICANN は IDN TLD をいかに割り当てるべきかという問題があります。トップレベル IDN の導入は、例えば、以下の事柄に影響を及ぼす可能性があります。

- ルートサーバーシステムの運用
- インターネットの安定性の問題（アプリケーションの互換性など）
- 市場における競争
- 知的財産権
- 文化および言語に関する懸念

以降のセクションで詳細に説明されているように、先の図1で示した戦略をこの例に当てはめることができます。

### インターネット関係者による参加

問題や影響を特定した後の戦略実施の次ステップでは、ICANN の支持組織、諮問委員会および関心を持つその他の有能な関係者による積極的な関与が必要になります。これらの組織から得た意見は、各専門分野の問題解決に適用されます。

- インターネットの安定性やセキュリティに関する問題およびルートサーバーシステムへの影響について、ICANN は RSSAC、SSAC、IAB および IETF などの専門技術組織から意見を得ます。前述の IDN の例では、ルートサーバーシステ



ムの運用に関する懸念やインターネットの安定性の問題（アプリケーションの互換性など）について、これらの組織へ評価を依頼することになります。

- 消費者の利益やコストに関する問題および競争に関する効果の測定については、ICANN は消費者保護や競争に関する問題に関与している政府機関、OECD のような政府間組織、ICANN の ALAC、その他消費者諮問団体などのグループから情報を得る場合もあります。本文書で示している IDN の例では、トップレベルへの IDN 導入により実現される市場への価値をこれらのグループが説明します。得られる価値については、前述のグループから入手した技術情報に記載されているコストやリスクと照らし合わせて検討することが可能です。
- 地理的名称、知的財産権および著作権保護などの問題に関しては、ICANN は WIPO、学術関係者、業界団体、シンクタンク、コンサルタントおよび ICANN の GAC から情報を得る場合があります。IDN のケースでは、例えば WIPO が、トップレベルドメイン名が別の言語に翻訳される場合において、知的財産権の保護に関するガイダンスを提供することもあり得ます。
- シンクタンクやコンサルタントに市場の経済モデルについての提案を依頼する場合もあります。これらのグループが、割り当て方法（オークション、比較選択形式など）の問題について検討することもあります。これらのグループの意見は、競争およびその他の市場問題に対して、各種の割り当てモデルが長期的に及ぼす影響を説明します。

ICANN は、ICANN の付属定款に従ったオープンで透明な方法により、このような情報を要請、入手し、処理を行います。これには以下のプロセスが含まれます。

1. 初期の調査および評価の要請/結果の入手
  - a. 適切な調査/評価を要請する
  - b. 入手した調査結果を発表し、一般からの意見を求める
2. 初期の調査/評価に関する分析および提案の作成
  - a. 調査/評価内容の分析
    - i. さらに検討が必要な問題の特定
    - ii. 未解決の問題を適切な組織/専門家へ委ねる。未解決の問題への迅速な解決を促すために、従うべきプロセスと期限を提示する。
  - b. 一般からのコメントの分析

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

- c. 一般からのコメントに対するスタッフの分析結果を発表
- d. ICANN 理事会への報告書を作成し、必要に応じて、または付随定款の定めに従い、理事会の議決を要請する。

### *gTLD の選定手続きの作成*

上記のプロセスにより生み出された内容を統合することで、gTLD 選定手続きの実施が可能となります。ICANN の独特な組織構造に基づき、この統合および調整プロセスでは、GNSO、ccNSO、GAC などを含む ICANN の支持組織および諮問委員会から積極的な参加がなされます。

図1に示しているように、手続きの作成には以下が必要です。

- 評価基準の特定
- プロセスについての一般への説明
- 決定の論理的根拠の作成

前述の IDN の例では、IDN の導入が DNS にもたらすさまざまな技術面、経済面その他への影響のバランスを取りながら助言を与えることが ICANN コミュニティに求められます。例えば、トップレベル IDN の導入を阻む重大な問題が技術コミュニティから報告されることがあり得ます。しかしビジネス業界や消費者コミュニティは、著しい競争の促進、登録数の増加、エンドユーザーにとっての選択肢拡大など、完全に国際化されたドメイン名から得られる多くの利点を認めるかもしれません。

意見の統合では、技術面での障害に伴うコストと消費者や市場にとっての潜在的な利益のバランスを取ることが必要となります。

IDN の概念の検証などのテストプログラムは、初期段階で収集された理論的主張を技術面および経済面の両方において検証する機会となり得ます。戦略実施プロセス中は、誰でも自由にテストプログラムを提案することができます。テストプログラムは、プロセスの初期段階において、技術団体、経済団体および政府組織が行った提案を基に作成することも可能です。

ICANN の支持組織および諮問委員会からも gTLD 選定の際に用いられる基準が提案されます。選定および評価プロセスで用いる技術面、ビジネス面およびその他の基準を確立するために、初期段階で入手した意見がまとめられます。

支持組織および/または諮問委員会の提案は、一般からの意見募集期間を経て入念に調べられ、必要に応じて修正が盛り込まれます。

さまざまな組織からのしかるべき意見、および支持組織や GAC からの提案を受け、ICANN は新 gTLD レジストリの選定手続きを策定します。これには、以下の手順が含まれます。

1. 寄せられた意見の見直しと統合、および新 gTLD 導入プロセスに関する提案の作成
  - a. GNSO、ALAC および GAC からの助言も含め外部の専門家や諮問委員会の意見を分析
  - b. 調査結果および提案ドラフトに対する一般からの意見を検討
  - c. 分析結果、提案および意見内容をまとめた報告書を ICANN 理事会へ提出するために作成
  - d. 前述のプロセス提案に従い導入手続きを採用
2. 導入結果、フィードバックおよび新たな問題発生モニタリング
  - a. 新 TLD の導入結果をモデルや想定内容に照らし合わせモニタリング
  - b. 新 TLD の運用実績を技術、ビジネス関連の諮問グループの研究結果に基づく予想と照らし合わせモニタリング

作成された手続きおよび手続きの作成に貢献した全ての検討（技術面、経済面での調査、テストプログラム、コンセンサスに基づく提案）は、手続きの元になっている特定の問題に対してのみ適用されるという点が重要です。したがって、新レジストリの導入、およびビジネスモデルや技術の発展により DNS が進化するのに伴い、新 gTLD の導入においても新たな問題を検討する必要があります。ゆえに、前述の戦略とフローを用いて、問題の変化に合わせ、導入手続きは継続的に更新されていくこととなります。

#### **実施予定時期**

この戦略は 2004 年 9 月 30 日に発表されたものですが、一般からの意見に基づいて修正が盛り込まれることもあります。商務省との間で交わした覚書（MOU）で定められた実施開始期日である 2004 年 12 月 31 日に間に合うように、修正は発表されます。

前述および図 1 で定めるプロセスは 2004 年 12 月 31 日までに開始する必要がありますが、そのうちの多くのステップは既に開始されています。OECD、SSAC、WIPO、IAB およびその他の主要な組織に対する意見要請は、図 1 に記載した導入プロセスの一環として行われています。これらのレポートは、必要に応じて、一般からの意見を求めるために発表されます。ICANN はすでにこれらのレポートの一部を入手してい

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

ます。各組織が対応可能な限り、2004年10月30日までに有意義な情報をすべて入手する予定です。

これらのレポートの統合は、ICANN スタッフ作成のレポートにより既に開始されています。これらのレポートは、割り当てモデル、IDNの使用、TLDタイプ(例、スポンサー付き/スポンサーなし)などに関する問題点を解決に導くために使用されます。(図1を参照。)問題点の統合は2004年12月31日までに終了するでしょう。そしてモデル戦略で説明されているように、コミュニティへの新たな意見募集が行われることになるでしょう。この新たな意見募集およびこれらの取組みは、さらに次の新TLDの募集を目標にして行われています。

テストプログラムが最適な情報収集方法であると認められた場合には、テストプログラムはプロセス中のどの段階においても実施することができます。

このプロセスに従うことは、主要な問題点に関してコミュニティのコンセンサスを得ることを意図しており、ICANNは新gTLD採用のための明確、透明かつ客観的なプロセスを作成することができます。

### 結論

本文書で説明している戦略は、米国政府が1988年に発行した「Statement of Policy, Management of Internet Names and Addresses (インターネットの名前およびアドレスの管理に関するポリシー声明)」63 Fed. Reg. 31741 (およびICANNと米国商務省の間で交わされたMOUの条件)に記載の要件を満たしています。

この戦略の実施は、ドメイン名登録サービス市場に競争および選択肢の拡大をもたらすでしょう。新gTLDの導入は明確で容易な割り当てプロセスに従って行われます。新gTLDの導入は、導入プロセスで確認された各問題について関係コミュニティの意見を取り入れることで、インターネットの安定性およびセキュリティを確保するでしょう。

この戦略は、DNSの進化に伴い発生する新たな問題へ適応するための柔軟性を備えています。またこの戦略は、市場で発生し得る変化や新たな業界標準、あるいはその他の問題へも適応することができます。

戦略実施の次の段階として、現在提供されているレポートおよび今後提供予定のレポートの分析を行います。これらのレポートでは、本文書に記載されている戦略の一環として対処すべき現時点での問題点のすべてが提起されます。

gTLDの導入に伴うすべての問題が明らかになれば、各問題を解決するために本文書

## 第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向

に記載のプロセスが用いられることとなります。技術、ビジネスおよびその他の分野のさまざまな関係者からの意見が解決につながります。コストと利益のバランスを取りつつ、インターネットコミュニティ全体にとって最も利益が大きい解決策が策定されます。

このプロセスは今年度末までには開始される予定です。予想されていることですが、問題によっては簡単に解決できるものもあります。しかし、トップレベル IDN の実装や地理的名称の制約などの問題は複雑であり、最適な解決策を見つけるまで再三にわたる検討が必要になる場合があります。

新 gTLD の導入のために策定されるモデルは、技術的にも経済的にも堅牢なものでなければなりません。つまり、市場における変化や技術革新のために導入モデルを変更しなければならないような状況は回避する必要があります。これらの戦略およびプロセスは、比較的長期に渡って有効性が維持できるものであるべきです。本戦略に柔軟性を持たせることが、そのための第一歩と言えます。

まとめると、技術、ビジネス分野およびその他の関係コミュニティの懸念、および政府機関、支持組織、諮問委員会、そしてインターネットコミュニティ全体の提案を考慮に入れ、新 gTLD は導入されることとなります。

第1部 第2章 ドメイン名の競争環境整備に関する動向